

A decorative graphic consisting of a 4x4 grid of squares in various shades of gray and red, located on the left side of the image.

Cloudnetを使い始めましょう v1.4

Cloudnetの仕組み

Cloudnetのホームページにアクセスします。URLは以下の通りです。

<https://oasiscloud.h3c.com/>

最初に表示言語を日本語(jp)を選択します。



②

Password Login

SI_Corporation

☐ パスワードを保存する

[パスワードを忘れた](#)

ログイン

Google Play



App Store



[ゲスト用](#) | [新規登録>](#)

Cloudnetの仕組み

ネットワーク>ブランチ>サイトの順で指定したサイトへ装置を追加します

手順1:装置を指定したサイトへ登録します。
必要な情報は**デバイス名**、**シリアル番号**です。

The screenshot shows the H3C Cloudnet management interface. The top navigation bar includes 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス'. The left sidebar lists various functions: 'ネットワーク', 'ダッシュボード', 'サイト', 'デバイス', '組織', 'クライアント', 'モニタリング', '設定', 'メンテナンス', 'メッセージ', and 'システム'. The main content area displays the 'サイト概要' (Site Overview) for '東京本社' (Tokyo Head Office). It includes a radar chart for 'デバイスのオンライン率' (Device Online Rate) and a circular gauge for 'アラーム深刻度' (Alarm Severity). Below the overview, there are sections for 'ルータ' (Routers) and 'スイッチ' (Switches) with their respective counts and links to 'デバイスリスト' (Device List).

The screenshot shows the 'デバイス情報' (Device Information) form. The 'サイト' (Site) dropdown is set to '東京本社'. The 'デバイス名' (Device Name) field contains 'S5024PV3'. The 'シリアル番号' (Serial Number) field contains '219801A1QH9204Q0000X'. The 'デバイスタイプ' (Device Type) dropdown is set to '一般'. The '追加' (Add) button is highlighted.

Cloudnetの仕組み



Cloudnetの装置データベースには以下のような情報が登録されます

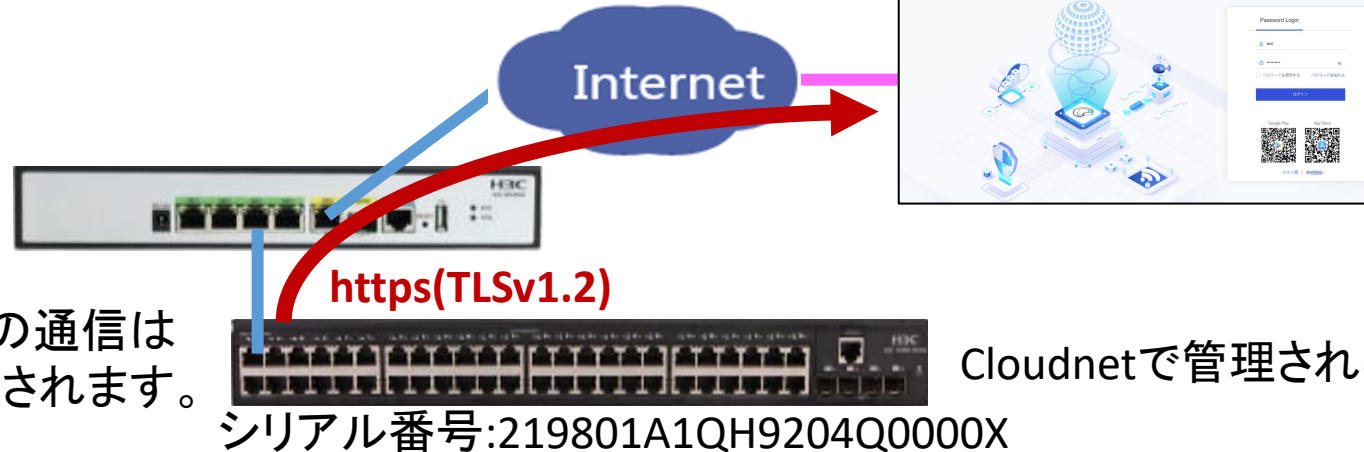
ブランチ	サイト	シリアル番号	デバイス名	オンライン状態	IPアドレス
B社案件	東京本社	219801A1QH9204Q0000X	S5024PV3	オフライン	不明



Cloudnetの仕組み

<https://oasiscloud.h3c.com> **H3C**
The Leader in Digital Solutions

Source	Destination	Protocol	Length	Info
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	182	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	100	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	182	Application Data
52.163.242.100	172.16.81.126	TLSv1.2	100	Application Data
52.163.242.100	172.16.81.126	TLSv1.2	1506	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	96	Application Data
52.163.242.100	172.16.81.126	TLSv1.2	776	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	182	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	100	Application Data
172.16.81.126	52.163.242.100	TLSv1.2	182	Application Data



手順2: 装置側では、DHCPなどによりインターネットに到達できるIPアドレス、マスク、ゲートウェイ、DNSサーバーのアドレスなどが割り当てられる環境にします。

手順3: 装置のコンフィグに装置からCloudnetにhttpsでアクセスするためのコマンドを追加します。

[H3C] **cloud-management server domain cloudnet.h3c.com**

このCloudnetのドメイン**cloudnet.h3c.com**のアドレスはDNSにより解決されます。

手順4: 以上の手順2,3が整っていれば、装置はhttpsにてCloudnetへのアクセスを開始します。**このパケットには装置のシリアル番号が含まれています**。Cloudnetがこのパケットを受信すると、シリアル番号から装置データベースを探し、該当するものがあれば、オンライン状態をオンラインに変更し、発信元のIPアドレスをIPアドレス項目へ登録します。

Cloudnetの仕組み

Cloudnetの装置データベースには取得した情報が反映されます

ブランチ	サイト	シリアル番号	デバイス名	オンライン状態	IPアドレス
B社案件	東京本社	219801A1QH9204Q0000X	S5024PV3	オンライン	発信元のIPアドレス

デバイス情報

削除 再起動 ローカル管理 CLIヘルパー ファイルシステム その他機能 ▾

<input type="checkbox"/>	状態	デバイス名 ②	シリアル番号	備考	タイプ	型番	サイト名
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	S5024PV3	219801A1QH9204Q0000X	-	Switch	S5024PV3-EI	東京本社

手順5: Cloudnetから装置のコンフィグを取得し、装置のポートの状態、トラフィックの状態、統計情報なども取得しCloudnet上に表示します。Cloudnetから装置へのポーリングは定期的に行われます。

補足: Cloudnetから装置の情報を取得するのはhttpsで暗号化されたネイティブのコマンドにより行われます。装置が別のセグメントに移設された場合も、Cloudnetにアクセスをした際に、Cloudnetは以前の発信元IPアドレスとは異なるIPアドレスなので、**データベースには新たなIPアドレスを上書きします**。Cloudnetはネットワークアクセス障害およびWLAN環境の問題については、**5分間隔**、その他の問題は**10分間隔**で装置から統計を収集します。



01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう

02 Cloudnetを使い始めましょう

03 装置のCloudnetへの登録

04 Cloudnet登録後の初期設定

05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録

06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

07 無線装置の状況把握(ネットワーク)

08 スイッチの状況把握

09 アラーム表示

10 スマートフォンアプリ

11 装置がCloudnetにつながらない？

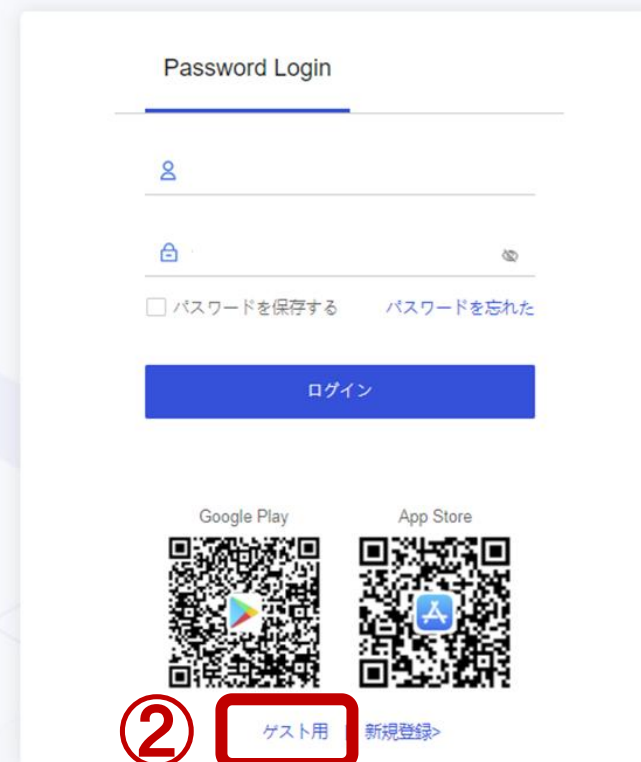
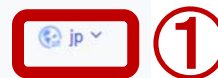
12 マニュアル

Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

Cloudnetのホームページにアクセスします。URLは以下の通りです。

<https://oasiscloud.h3c.com/>

最初に表示言語を日本語(jp)を選択します。次に最初の画面の右下の**ゲスト用**をクリック。



The login page of the Cloudnet environment. It features a "Password Login" section with input fields for a username (indicated by a person icon) and a password (indicated by a lock icon). Below these fields are checkboxes for "パスワードを保存する" (Save password) and a link for "パスワードを忘れた" (Forgot password). A blue "ログイン" (Login) button is positioned below the input fields. At the bottom, there are two QR codes for "Google Play" and "App Store". In the bottom right corner, there are two links: "ゲスト用" (Guest use) and "新規登録>" (New registration), both highlighted with red rectangular boxes. A red circle with the number "2" is placed next to the "ゲスト用" link.

Password Login

☐ パスワードを保存する [パスワードを忘れた](#)

ログイン

Google Play App Store

② **ゲスト用** [新規登録>](#)

Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

ログインするとダッシュボードが表示されますので、サイトをクリックします。

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ダッシュボード

アカウント

サイト

1

3 サイト

正常 0

故障 3

デバイス

AC 0/2

ルータ 1/1

クラウドAP 0/3

スイッチ 1/2

警報

致命的 0

緊急 0

重大 0

軽度 0

注意 0

データがありません

test

Converged Sce... ★★★★★

4 0/0

デバイス AP / 端末

モニタ スマートO&M

Wangjing HQ

Converged Sce... ★★★★★

1 0/0

デバイス AP / 端末

モニタ スマートO&M

北清路实验室

Converged Sce... ★★★★★

3 0/0

デバイス AP / 端末

モニタ スマートO&M

←クリック

リフレッシュ サイト名を探索

Total entries: 3, current entries: 1 - 3. Page 1 of 1

12件/ページ

Cloudnet環境 – ゲストアカウンドを体験

サイトの画面のスクロールダウンすると次ページのトポロジー図が現れます。

The screenshot shows the Cloudnet management interface. The top navigation bar includes 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス'. The left sidebar has a 'サイト' (Site) menu item highlighted. The main content area displays the 'サイト概要' (Site Summary) page for the '北清路実験室' (Beiqing Road Experiment Room) site. It shows various status indicators and a table of devices.

サイト概要

デバイスのオンライン率: 1台デバイスはオフライン状態であり
デバイスバージョン: サイトのデバイスは全てオフラインです
運転時間: 1台デバイスはオフライン状態であり
警告: 今日にはアラームが無く、ネットワークは良好です
システム状況: デバイスの運行状況が良好

デバイス情報

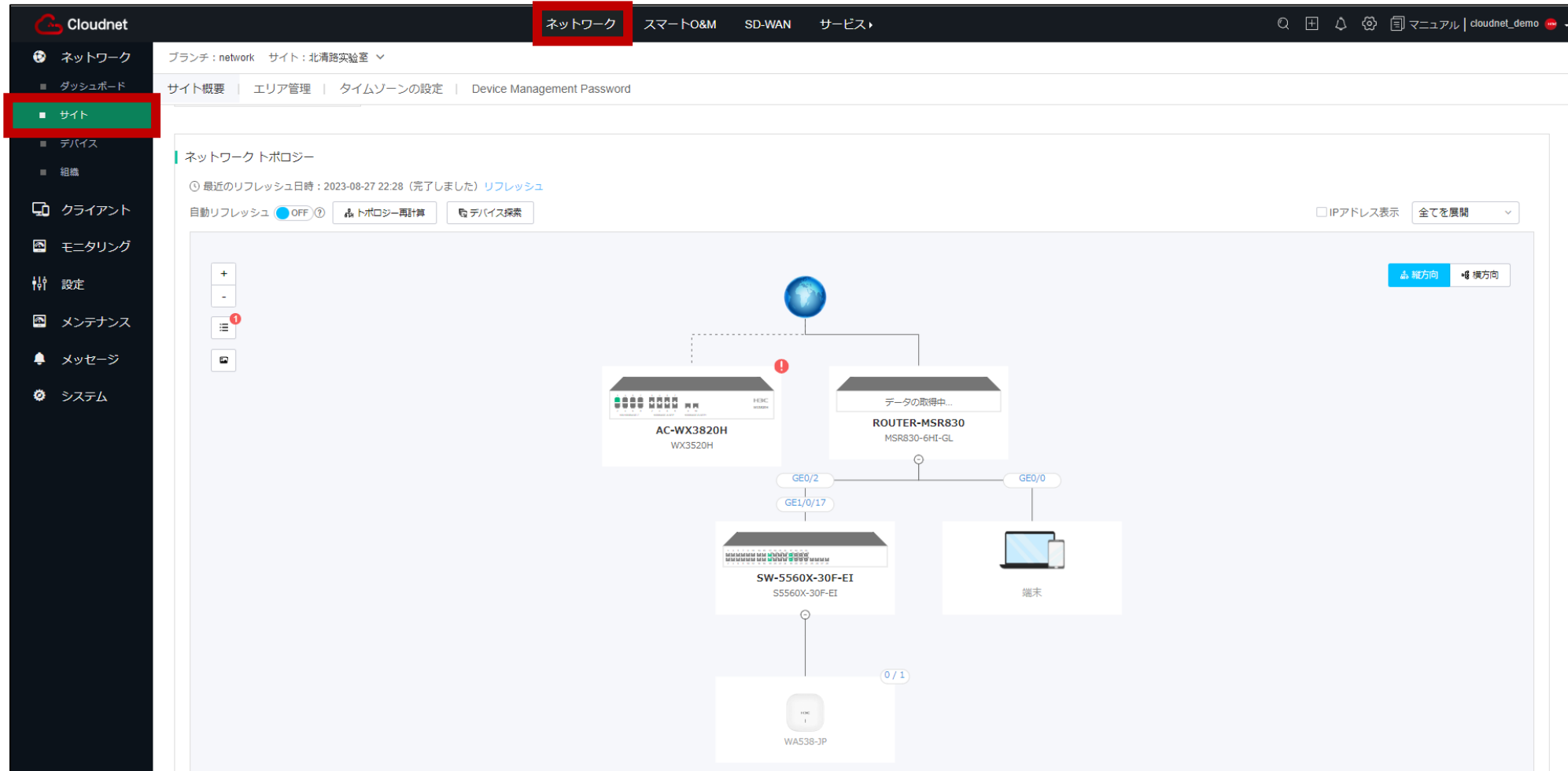
状態	デバイス名	シリアル番号	タイプ	型番	サイト名	デバイスバージョン
●	ROUTER-MSR830	219801A1S2M188000005	Router	MSR830-6HI-GL	北清路実験室	ESS 6749L03

Total entries: 1, current entries: 1 - 1, Page 1 of 1

スクロールダウン

Cloudnet環境 – ゲストアカウンドを体験

トポロジー図は自動的に作画されます(各装置でLLDPを有効にしている必要があります)。



Cloudnet環境 – ゲストアカountを体験

サイトに登録されている中からスイッチをクリックし、現れた一覧からデバイス名をクリックします。
右端に現れた概要から詳細をクリックすると次ページの詳細ページが現れます。

The screenshot shows the Cloudnet web interface. The top navigation bar includes 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス'. The left sidebar has a menu with 'サイト' (Site) highlighted in green. The main content area shows a dashboard with various metrics and a list of devices. The 'Switch' category is highlighted with a red circle and the number 1. The 'SW-5560X-30F-EI' device is highlighted with a red circle and the number 2. The 'Details' button is highlighted with a red circle and the number 3.

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ブランド: network サイト: 北清路実験室

サイト概要 エリア管理 タイムゾーンの設定 Device Management Password

サイトのオンライン率

デバイスのオンライン率: 1台デバイスはオフライン状態であり

デバイスバージョン: サイトのデバイスは全てオフラインです

運転時間: 1台デバイスはオフライン状態であり

警告: 今日はアラームが無く、ネットワークは良好です

システム状況: デバイスの運行状況が良好

アラーム深刻度

運転時間

アラーム深刻度

運転時間

致命的

緊急

重大

軽度

注意

SW-5560X-30F-EI

詳細

基本情報

SN: 210235A3MUH16B000002

タイプ: Switch

Ver: Feature 6628P11

型番: S5560X-30F-EI

サイト: 北清路実験室

ポート情報

稼働情報

接続状態: 接続済みです

オンライン時間: 02d:20h:45m:02s

CPU: 35%

Memory: 35%

上り速度: 0.0bps

下り速度: 0.0bps

クライアント数: 0

状態	デバイス名	シリアル番号	タイプ	型番	サイト名	デバイスバージョン
●	SW-5560X-30F-EI	210235A3MUH16B000002	Switch	S5560X-30F-EI	北清路実験室	Feature 6628P11

Total entries: 1, current entries: 1 - 1, Page 1 of 1

Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

パネル情報の下の概要、インターフェース管理、VLAN、リンク集約、ポート分離、などをクリックするとそれらに関する設定を変更することができます(本デモサイトでは許可されていません)

The screenshot shows the Cloudnet management interface for a switch device (SW-5560X-30F-EI). The interface is divided into several sections:

- Top Navigation:** Includes tabs for ネットワーク (Network), スマートO&M (Smart O&M), SD-WAN, and サービス (Service). The ネットワーク tab is highlighted with a red box.
- Left Sidebar:** Contains navigation links for ネットワーク (Network), クライアント (Client), モニタリング (Monitoring), and 設定 (Settings). The モニタリング section is expanded, showing links for AC, クラウドAP, ルーター (Router), and **スイッチ (Switch)**, which is highlighted with a red box.
- Main Content Area:**
 - Overview (概要):** Displays device status (オンライン - Online), real-time rate (0.0Kbps), and various performance metrics (メモリ, CPU, ディスク).
 - Basic Information (基礎情報):** Shows device name, serial number, MAC address, and other details.
 - Panel Information (パネル情報):** Displays a grid of port status icons (UP, DOWN, ADM, STP Discarding, etc.) and a list of ports.
 - Bottom Tabs:** A row of tabs at the bottom of the main content area includes 概要 (Overview), インターフェース管理 (Interface Management), VLAN, リンク集約 (Link Aggregation), ポート分離 (Port Isolation), PoE, アラームログ (Alarm Log), デバイスログ (Device Log), and ツール (Tools). This row is highlighted with a red box.

←いずれかのタブをクリック

Cloudnet環境 – ゲストアカウンドを体験

パネル情報の下の概要、インタフェース管理、VLAN、リンク集約、ポート分離、などをクリックするとそれらに関する設定を変更することができます(本デモサイトでは許可されていません)

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

今日 昨日 過去7日 過去30日 カスタム範囲

アップグレードバージョン 初期化 クラウド接続をreset 全ローカル管理 ヘルプ ファイルシステム コンフィグ保存

H3C S5500V2-30F-EI Software Version 7.1.070

1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 28

2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 27 28

概要 インターフェース管理 VLAN リンク集約 ポート分離 PoE アラームログ デバイスログ ツール

インターフェース設定 複数選択状態で、選択したインターフェースの一番小さいインターフェースの設定をデフォルトで表示します

選択されましたGE1/0/17, GE1/0/18インターフェース

管理状態: オープン デュプレックスモード: オートネゴシエーション

インターフェースタイプ: Access PVID: 1

レート: オートネゴシエーション

ポートの説明: linkToRouter

高級な構成

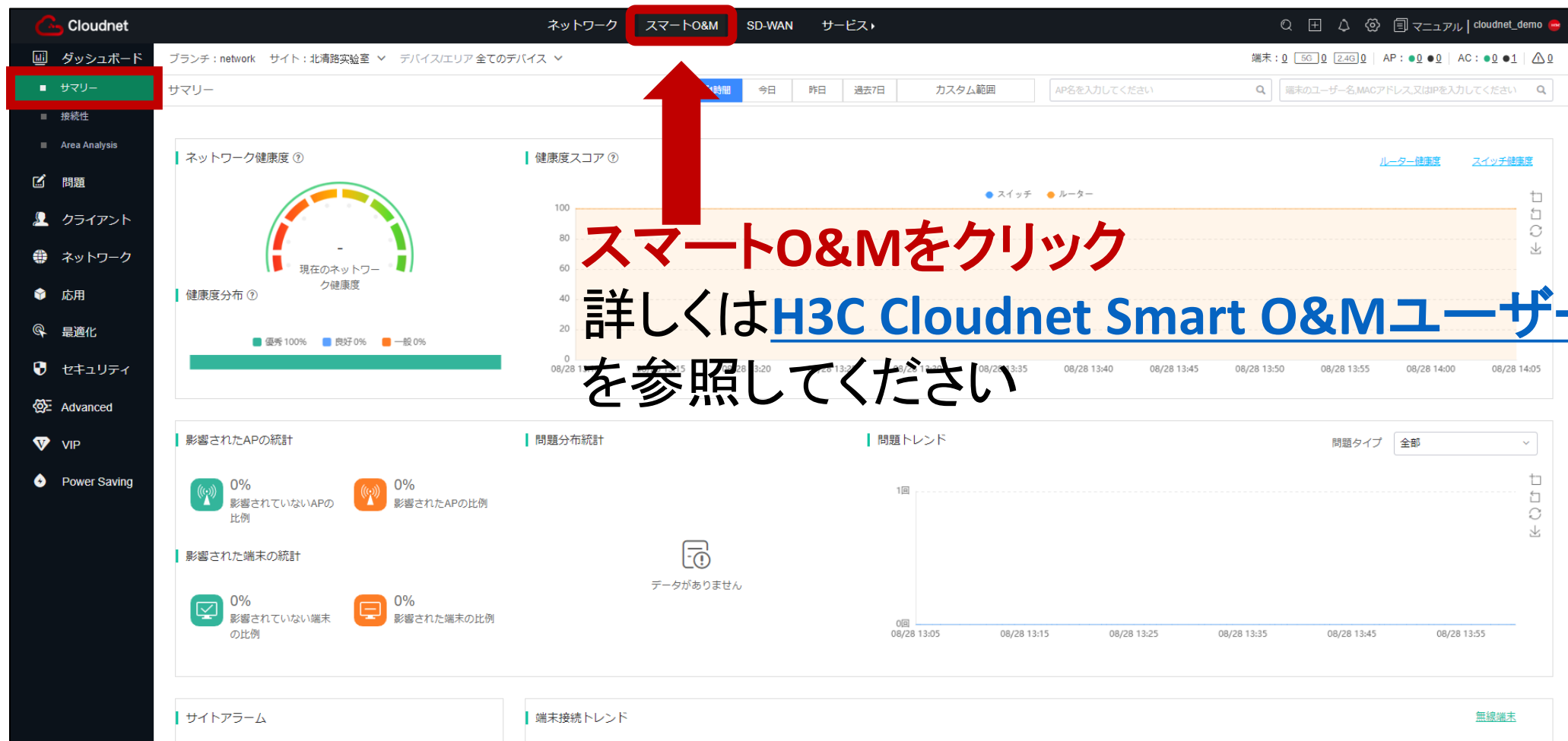
提出 デフォルトの設定を復元します

インターフェースリスト

インターフェース	インターフェースタイプ	インターフェース状態	PVID	実際のレート (kbps)	構成済みレート	実際の帯域幅 (kbps)	構成済み帯域幅 (kbps)	実際のデュプレックスモード	構成済みデュプレックスモード	フロー制御	説明
GE1/0/1	Access	DOWN	1	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	GigabitEthernet1/0/1 Interface
GE1/0/2	Access	DOWN	1	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	GigabitEthernet1/0/2 Interface

Cloudnet環境 – ゲストアカウントを体験

ネットワークタブは装置の設定に関するメニューが用意されていて、スマートO&Mでは装置の稼働状況を監視、表示することができます。





- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

Cloudnet環境 – はじめに

Cloudnet(旧名称: Oasis)はクラウドのH3C製品管理プラットフォームです。これは始めるのが簡単で、かつ機能は豊富です。

- 1.装置がインターネットにアクセスできて、DNSの名前解決ができること(固定IPでアクセスポイントを管理する場合はDNSの設定(例えば[H3C]dns server 8.8.8.8)などを忘れずに)
- 2.firewallで通常は以下のポートがオープンであること
 - ログイン、認証用ポート
TCP 80
TCP 443
 - Cloudnet通信用ポート
TCP 19443
 - NTPサーバー用ポート
UDP 123
- 2.装置のシリアル番号が分かっている(<H3C>**display device manuinfo**コマンドで表示)
- 3.装置には予め以下のコマンドを投入してあること
[H3C]**cloud-management server domain cloudnet.h3c.com**
- 4.Cloudnetにログインアカウントを作成し、ログインして装置を登録、管理を行います。

Cloudnet環境 – はじめに

Cloudnetで使われるポートは厳密には以下のようなものが使われますので、あらかじめ確認してください。

IP address	Protocol	Source port	Destination port	備考
52.163.242.100	TCP	any	80/443/19443	Web GUI管理用
52.187.3.51	TCP	any	80/443/19443	CloudNet接続用
13.76.182.179	TCP	any	80/443	Cloud認証用
13.76.252.214	TCP	any	5555/28443	License Server用
52.187.0.95	TCP	any	80/443	APIKONG GW用
40.73.23.215	UDP	any	123	NTP用

Cloudnet環境 – 再確認

アクセスポイントのVLAN 1に固定IPアドレスを割り当てる場合の例:

例えば

APのVLAN 1に割り当てるIPアドレス: 10.0.1.20 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ: 10.0.1.253

DNS: 8.8.8.8

```
<H3C>sys
<H3C>system-view
System View: return to User View with Ctrl+Z.
[H3C]interface Vlan-interface 1
[H3C-Vlan-interface1]undo ip address
[H3C-Vlan-interface1]undo ipv6 address auto
[H3C-Vlan-interface1]undo ipv6 address dhcp-alloc
[H3C-Vlan-interface1]ip address 10.0.1.20 24
[H3C-Vlan-interface1]quit
[H3C]ip route-static 0.0.0.0 0 10.0.1.253
[H3C]dns server 8.8.8.8
[H3C]cloud-management server domain cloudnet.h3c.com
[H3C]quit
<H3C>
```


Cloudnet環境 – 新規アカウントを作成

最初の画面の右下の**新規登録**をクリック。登録画面から管理する方のメールアドレスを入力します。

Username

SI_Corporatio



(6-32 chars that start with a letter.

Only letters, digits, and underscores

Email

manager@si_corp.com

Password

●●●●●●●●

Confirm Password

●●●●●●●●

☒ Agree Oasis User Registration Ag

Complete

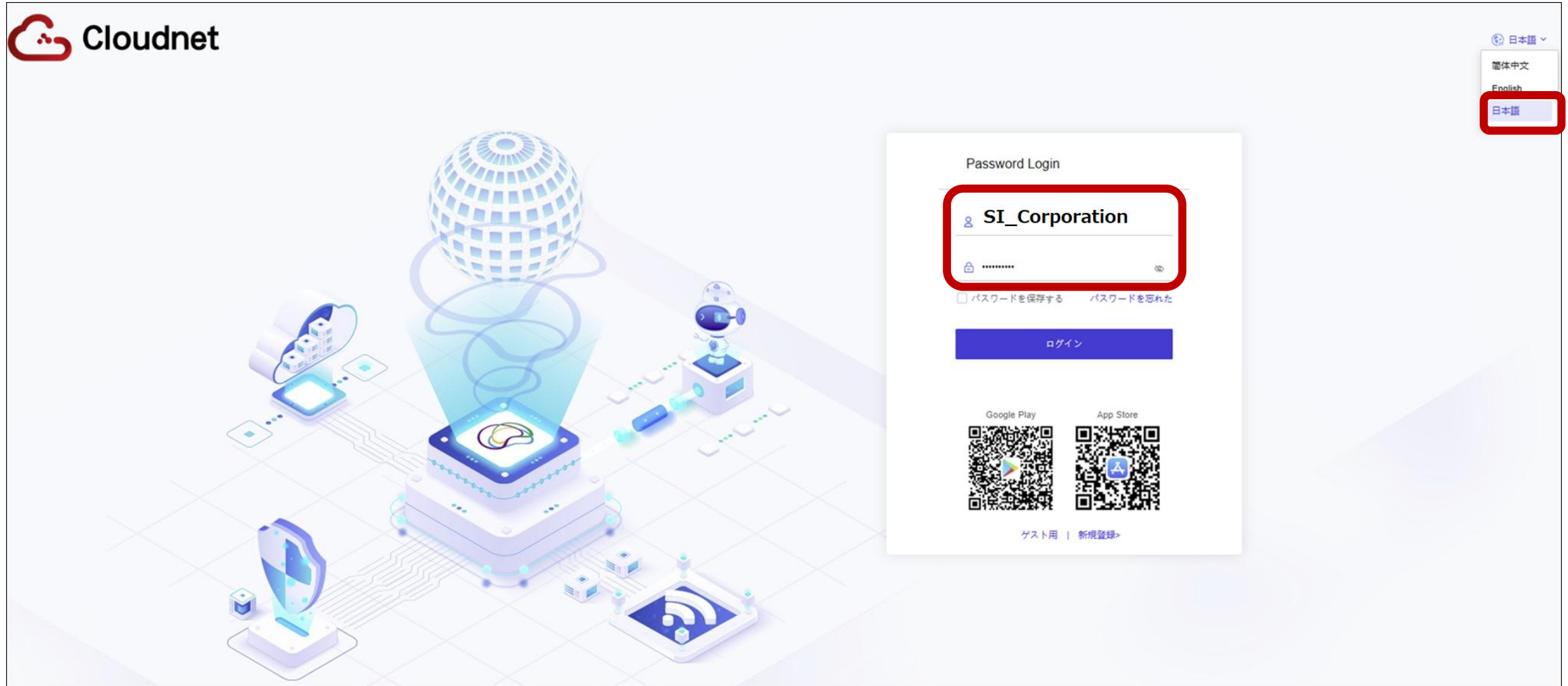
The account already exists. Please
login.

<https://oasiscloud.h3c.com/>



登録したアドレスに確認のメールが届き、確認するとアカウントが有効になります

Cloudnet環境 – 作成したアカウントでログイン



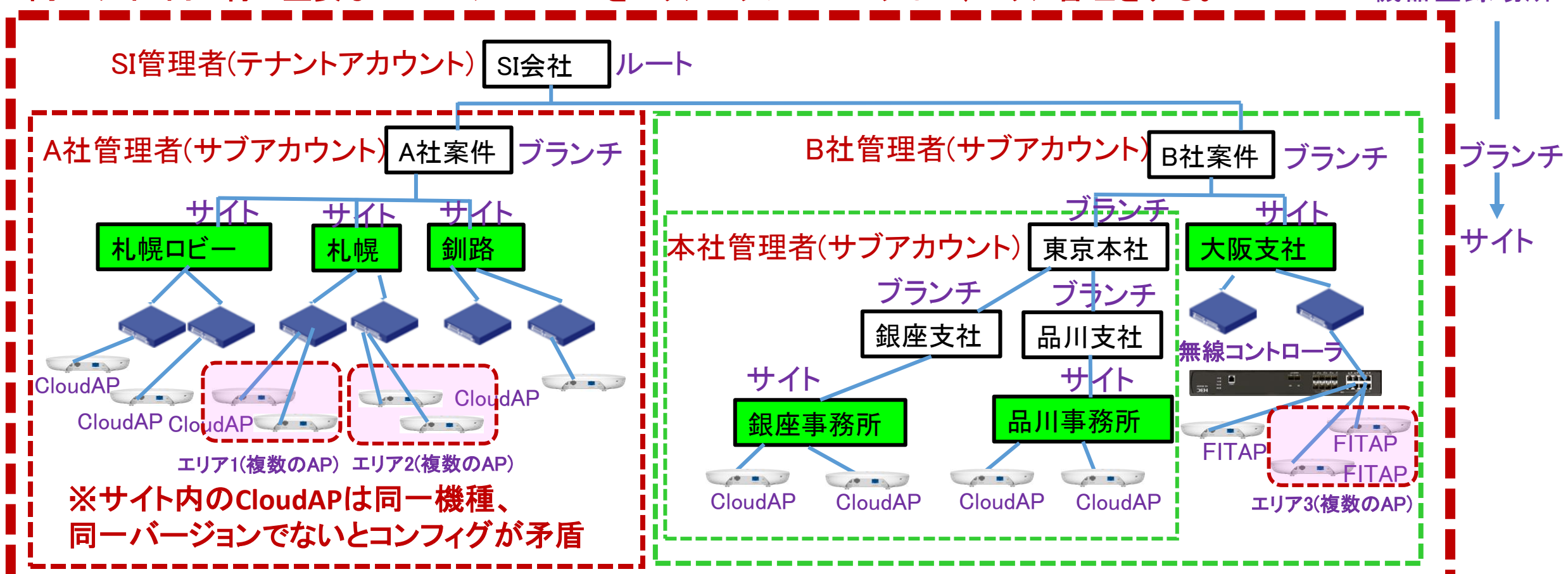
Cloudnet環境 – アカウントとブランチ、サイト、エリア

テナントのルートの配下にブランチは1000まで作成できます。1つのブランチの配下に更にブランチを最大5レベルまで作成できます。

CloudAPの設定はサイト毎に有効。そのため、ロビーのCloudAPが他のCloudAPと異なる設定を必要とする場合、ロビーというサイトを作成し、そのサイト固有の設定を行う。

同一サイト内で特に重要なFIT APやCloudAPをエリアにグルーピングして、エリア管理をする。

機器登録場所



Cloudnet環境 – テナントにブランチの追加

ルートのブランチSI会社にA社案件とB社案件のブランチを追加します

The screenshot displays the Cloudnet management interface. The top navigation bar includes 'Cloudnet', 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス'. The left sidebar contains 'ネットワーク', 'ダッシュボード', 'サイト', 'デバイス', '組織' (highlighted with a red box and circled 2), 'クライアント', '設定', and 'メンテナンス'. The main content area shows '組織' (highlighted with a red box and circled 1) and 'ブランチ管理' (Branch Management). Under 'ブランチ管理', there are buttons for '追加' (Add, circled 3), '編集' (Edit), and '削除' (Delete). A list of branches is shown, with 'SI会社' (SI Company) highlighted. A modal dialog titled 'ブランチを追加' (Add Branch) is open, showing a text input field for 'ブランチ名' (Branch Name) with 'A社案件' (A Company Case) entered (circled 4). At the bottom of the modal are 'キャンセル' (Cancel) and '確定' (Confirm, circled 5) buttons.

Cloudnet環境 – ブランチにサイトの追加

ブランチA社案件にサイト函館、札幌、釧路を追加します

The screenshot displays the Cloudnet management interface. The top navigation bar includes the Cloudnet logo and several menu items: **ネットワーク** (Network), スマートO&M (Smart O&M), SD-WAN, and サービス (Services). The left sidebar contains a list of navigation options: **ネットワーク** (Network), ダッシュボード (Dashboard), サイト (Sites), デバイス (Devices), **組織** (Organization), クライアント (Clients), 設定 (Settings), メンテナンス (Maintenance), and メッセージ (Messages). The main content area is titled **組織** (Organization) and features a message: "You can group sites in a branch as needed. For example, branches such as stores or branch offices can be group". Below this, there are two panels. The left panel, **ブランチ管理** (Branch Management), includes buttons for **追加** (Add), **編集** (Edit), and **削除** (Delete), a search bar for "ブランチのフィルタを入力してください" (Please enter the branch filter), and a list of branches under the "SI会社" (SI Company) category, with "A社案件" (A Company Case) selected. The right panel, **Site Management**, includes buttons for **追加** (Add), **削除** (Delete), and **その他機能** (Other Functions), and a table with columns for "サイト名" (Site Name) and "ブランチ" (Branch). The "追加" button in the Site Management panel is highlighted with a red box and a circled number 3.

① ネットワーク

② 組織

③ 追加

Cloudnet環境 – サイト名、連絡先、サイト概要など **H3C**

The Leader in Digital Solutions

ブランチA社案件にサイト函館、札幌、釧路を追加します

サイトを追加

① シーンタイプ ② サイト名 ③ 選択アドレス

サイトタイプ ☒ 通用 ②

型番
WX3540H
WX3540H-F
WX3820H
WX3820X
WX3840H
WX3840X
WX5540H
WX5540X

全部503件

< 1 ... 61 62 63 >

① キャンセル ② 前のステップ ③ 今のステップ

サイトを追加

② シーンタイプ ③ サイト名 ④ 選択アドレス

* サイト名 函館

* 分岐 A社案件 [ブランチ管理](#)

* 所属業界は Enterprise

連絡先 ビルの管理者

サイト概要 函館サイトのビル

キャンセル 前のステップ ③ 今のステップ

Cloudnet環境 – サイトを地図上で示す

サイトを編集

×

✓

✓

3

シーンタイプ

サイト名

選択アドレス

詳細アドレス 日本、〒040-0036 北海道函館市東雲町 4-1 3

4

日本、〒040-0036 北海道函館市東雲町 4-1 3

5



位置アイコンをドラッグしたり、地図上で直接クリックして設定可能なサイトの住所を選択します。

キャンセル

前のステップ

確定

6

Cloudnet環境 – サイトの追加が完了

The screenshot shows the Cloudnet management interface. At the top, the 'Cloudnet' logo is on the left, and navigation links for 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス' (Service) are on the right. The 'ネットワーク' link is highlighted with a red box and a circled '1'. Below this, a sidebar menu on the left contains 'ダッシュボード', 'サイト', 'デバイス', and '組織' (Organization), which is highlighted with a red box and a circled '2'. The main content area is divided into two panels. The left panel, titled 'ブランチ管理' (Branch Management), has buttons for '追加' (Add), '編集' (Edit), and '削除' (Delete), and a search bar for 'ブランチのフィルタを入力してください'. It shows a dropdown for 'SI会社' (SI Company) with 'A社案件' and 'B社案件' listed below. The right panel, titled 'Site Management', has buttons for '追加' (Add), '削除' (Delete), and 'その他機能' (Other Functions). It contains a table with three columns: 'サイト名' (Site Name), 'ブランチ' (Branch), and '連絡先' (Contact). The table lists three sites: '函館' (Hakodate), '札幌' (Sapporo), and '釧路' (Kushiro), all under the 'A社案件' (A Company Case) branch. The table is highlighted with a red box. Below the table, it says '全部3件' (Total 3 items).

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

① ネットワーク

ダッシュボード
サイト
デバイス

② 組織

クライアント
設定
メンテナンス
メッセージ
システム

組織

You can group sites in a branch as needed. For example, branches such as stores or branch offices can be grouped by region, brand, or headquarters-branch.

ブランチ管理

追加 編集 削除

ブランチのフィルタを入力してください

SI会社

A社案件
B社案件

Site Management

追加 削除 その他機能

サイト名	ブランチ	連絡先
函館	A社案件	函館サイトのビル
札幌	A社案件	札幌サイトのビル
釧路	A社案件	釧路サイトのビル

全部3件

Cloudnet環境 – サブアカウントの追加

最上位のアカウントはテナントのアカウントです

①

Cloudnet ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

サブアカウント | 一時アカウント

説明：テナント以下の作成されたサブアカウントは最大1000、最大5レベル

ユーザ名	電話	メールボックス	アカウントタイプ	支店承認	サイト承認	操作
SI_corporation	--	manager@si_corp.com	Tenant	/	/	③

②

サブアカウント

Cloudnet環境 – サブアカウントの追加

A社管理者、役割、管理者のメールアドレス、連絡先などを指定

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ネットワーク

クライアント

設定

メンテナンス

メッセージ

システム

SMS Gateway

サービススイッチ

タグ

サブアカウント

オープンプラットフォーム...

アカウント

デバイスのバインド...

戻る | 追加

* サブアカウント名 a_corporation

* パスワード

* パスワードを確認してください

* 役割 Discretionary Account

Registration Method ☒ メールボックス ☐ 携帯番号

* メールボックス manager@a_corp.com

連絡先 A社IT管理者

確定 キャンセル

• **Discretionary Account** (フルオーソリティアカウント): テナントと同じ管理者権限を持ち、引き続きサブアカウントを作成できます。

• **Read only Account** (監視アカウント): 主にネットワーク監視用で、構成管理権限がないのと、サブアカウントの作成ができません。

中国の携帯電話番号も日本と同じく11桁。最初の2桁は「13」「15」「18」のいずれかで始まります。

Cloudnet環境 – サブアカウントの追加

サブアカウントの追加が完了 ➡ この管理者の管理権限の及ぶサイトを指定する

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

サブアカウント | 一時アカウント

説明：テナント以下の作成されたサブアカウントは最大1000、最大5レベル

ユーザ名	電話	メールボックス	アカウントタイプ	支店承認	サイト承認	操作
SI_corporation	--	manager@si_corp.com	Tenant	/	/	+
a_corporation	--	manager@a_corp.com	Discretionary Account			+ ✎ 🗑

サブアカウント

オープンプラットフ...

Cloudnet環境 – サイトの管理

a_corporationというユーザーには**Discretionary Account** 権限を与えたので、函館、札幌、釧路のサイトの管理権限を与えました

サイト承認

×

ⓘ サイト認証は、指定されたサイトのみを管理するアカウントを認証します。アカウントには、サイトが属するブランチに対する権限はありません。

支店検索 ▼ 支店を入力...

▼ Si会社

☒ A社案件

☒ 釧路

☒ 函館

☒ 札幌

☐ B社案件

☐ 大阪支社

☐ 東京本社

キャンセル

確定

Cloudnet環境 – サイトの管理

同じようにb_orporationというサブアカウントを作成して、本社、大阪支社
サイトの管理者に指名しました

The screenshot displays the Cloudnet management interface. The left sidebar contains a menu with 'ネットワーク' (Network) and 'サブアカウント' (Subaccounts) highlighted with red boxes. The main content area shows the 'サブアカウント' (Subaccounts) section, which includes a table of subaccounts. The 'b_orporation' subaccount is highlighted with a red box. A 'サイト承認' (Site Confirmation) dialog box is open on the right, showing a list of sites with checkboxes. The 'B社案件' (B Company Case) is selected, and the '大阪支社' (Osaka Branch) and '東京本社' (Tokyo Head Office) are also selected. The '確定' (Confirm) button is highlighted with a red box.

Cloudnet ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

サブアカウント | 一時アカウント

説明：テナント以下の作成されたサブアカウントは最大100

ユーザ名	電話	メールボックス
SI_Corporation	--	manager@si_corp.com
a_corportation	--	manager@a_corp.com
b_orporation	--	manager@b_corp.com

サイト承認

支店検索 支店を入力...

- ☒ Si会社
 - ☐ A社案件
 - ☒ B社案件
 - ☒ 大阪支社
 - ☒ 東京本社

キャンセル 確定

Cloudnet環境 – サイトの管理

同じようにtokyohqというサブアカウントを作成して、本社サイトのみの管理者に指名しました

The screenshot displays the Cloudnet management interface. On the left, a sidebar menu contains various options, with 'ネットワーク' (Network) and 'サブアカウント' (Sub-account) highlighted by red boxes. The main content area shows the 'サブアカウント' (Sub-account) management page, which includes a table of existing sub-accounts. A red box highlights the 'b_corporation' entry in this table. On the right, a 'サイト承認' (Site Confirmation) dialog box is open, showing a list of branches. A red box highlights the 'B社案件' (B Company Case) section, where '東京本社' (Tokyo Head Office) is selected with a checkmark, while '大阪支社' (Osaka Branch) is unselected. The dialog also includes a '確定' (Confirm) button.

Cloudnet ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

サブアカウント | 一時アカウント

説明：テナント以下の作成されたサブアカウントは最大100

ユーザ名	電話	メールボックス
SI_Corporation	--	manager@si_corp.com
a_corportation	--	manager@a_corp.com
b_corporation	--	manager@b_corp.com

支店検索 支店を入力...

Si会社

B社案件

☐ 大阪支社

☒ 東京本社

キャンセル 確定

Cloudnet環境 – サイトの管理

a_corporationのサイトへログイン




Illustration of a futuristic digital environment with a globe, a robot, and various tech icons.

Cloudnet環境 – サイトの管理

a_corporationのサイトへログイン

Password Login

☐ パスワードを保存する [パスワードを忘れた](#)

ログイン

Google Play

App Store

ゲスト用 | [新規登録>](#)

Cloudnet環境 – サイトの管理

管理範囲のサイトのみが表示されます

The screenshot displays the Cloudnet management interface. The top navigation bar includes the Cloudnet logo and tabs for ネットワーク (Network), スマートO&M (Smart O&M), SD-WAN, and サービス (Service). The left sidebar contains a menu with items like ネットワーク (Network), ダッシュボード (Dashboard), サイト (Site), デバイス (Device), 組織 (Organization), クライアント (Client), 設定 (Setting), メンテナンス (Maintenance), メッセージ (Message), and システム (System). The main content area is titled 'ダッシュボード' (Dashboard) and 'サイト' (Site), with a sub-header 'ブランチ: A社案件' (Branch: A Company Case). Below this, there are tabs for 概要 (Overview), カード (Card), リスト (List), and 地図 (Map). The 'カード' (Card) tab is selected, showing three site cards: 釧路 (Kushiro), 函館 (Hakodate), and 札幌 (Sapporo). Each card displays a 'Converged Scenario' with a star rating, a count of '0' devices, and a total of '0 / 0'. The cards also show 'デバイス' (Device) and 'AP / 端末' (AP / Terminal) counts, and buttons for 'モニタ' (Monitor) and 'スマートO&M' (Smart O&M). A red box highlights the 'カード' (Card) tab and the three site cards.

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ネットワーク

ダッシュボード

サイト

デバイス

組織

クライアント

設定

メンテナンス

メッセージ

システム

ブランチ: A社案件

ダッシュボード

サイト

概要 カード リスト 地図

追加 編集 削除 その他機能

アカウントのすべてのサイトを確認する

釧路

Converged Scenario ★★★★★

0 0 / 0

● デバイス ● AP / 端末

モニタ スマートO&M

函館

Converged Scenario ★★★★★

0 0 / 0

● デバイス ● AP / 端末

モニタ スマートO&M

札幌

Converged Scenario ★★★★★

0 0 / 0

● デバイス ● AP / 端末

モニタ スマートO&M

Cloudnet環境 – サイトの管理

A社サイトの管理者のみ表示されます

The screenshot displays the Cloudnet management interface. The top navigation bar includes the Cloudnet logo, a 'ネットワーク' (Network) menu item highlighted with a red box, and other options like 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス'. The left sidebar contains a 'システム' (System) menu item highlighted with a red box, with a sub-menu 'サブアカウント' (Subaccount) also highlighted with a red box. The main content area shows a table of subaccounts for 'a_corportation'.

ユーザ名	電話	メールボックス	アカウントタイプ	支店承認	サイト承認	操作
a_corportation	--	manager@a_corp.com	Discretionary Account	/	/	+

Cloudnet環境 – サイトの管理

b_corporationのサイトへログイン




Illustration of a futuristic digital environment with a globe, a robot, and various tech icons.


Cloudnet環境 – サイトの管理


b_corporationのサイトへログイン

Password Login

☐ パスワードを保存する [パスワードを忘れた](#)

[ログイン](#)

Google Play 

App Store 

[ゲスト用](#) | [新規登録>](#)

Cloudnet環境 – サイトの管理

B社サイトの管理者のみ表示されます(東京本社専用のアカウントも作成)

The screenshot displays the Cloudnet management interface. The 'ネットワーク' (Network) menu item is highlighted in the top navigation bar. The left sidebar shows the 'システム' (System) menu item highlighted, with a sub-menu 'サブアカウント' (Sub-account) also highlighted. The main content area shows a table of sub-accounts. The row for 'tokyohq' with email 'suzuki@b_corp.com' is highlighted. A 'サイト承認' (Site Confirmation) dialog box is open, showing a list of branches under 'B社案件' (B Company Case). The '東京本社' (Tokyo Head Office) branch is selected with a checkmark, while '大阪支社' (Osaka Branch) is unselected. The dialog box includes a 'キャンセル' (Cancel) button and a '確定' (Confirm) button.

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

サブアカウント | 一時アカウント

説明：テナント以下の作成されたサブアカウントは最大1000、最大5レベル

ユーザ名	電話	メールボックス	アカウントタイプ	支店承認	サイ
b_corporation	--	manager@b_corp.com	Discretionary Account	/	/
tokyohq	--	suzuki@b_corp.com	Discretionary Account		

サイト承認

サイト認証は、指定されたサイトのみを管理するアカウントを認証します。アカウントには、サイトが属するブランチに対する権限はありません。

支店検索 支店を入力...

- Si会社
 - B社案件
 - ☐ 大阪支社
 - ☒ 東京本社

キャンセル 確定

Cloudnet環境 – アカウントの削除

アカウントの削除 – 理由

- ・テストのために作成した**アカウントが不要**になった
- ・**アカウント名を変更したい**場合 - 例えば、思い付きで作成したアカウント名が不評 (アカウント名は変更できないため、別のアカウントを作成する必要があります)

アカウントの削除の影響

- ・既に登録した装置の登録が解除される(Cloudnet上で装置の存在が削除される)
従って、**別のアカウント名で作成したサイトには再度登録する必要があります**

不要になったアカウントを削除しないで残したままにしておく弊害

- ・アカウントの**管理者情報としてのメールアドレス**がありますが、新たにアカウントを作成する際に、**同じメールアドレスは使用できません**(登録済みのエラー)

パスワードを忘れてログインできないとアカウントを削除できません

- ・アカウントを削除するには弊社テクニカルサポートにアカウント名、アカウントのメールアドレスなどを連絡頂ければ、本社Cloudnet部門にお願いして実施します

Cloudnet環境 – アカウントの削除

アカウントのパスワード変更、削除(アカウントをキャンセル)、メールアドレス変更

The screenshot shows the Cloudnet user interface. The top navigation bar includes 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス'. The left sidebar contains a menu with 'システム' (System) and 'アカウント' (Account) highlighted. The main content area is titled 'アカウント管理' (Account Management) and includes sections for '基本情報' (Basic Information), '業務情報' (Business Information), and '連絡先' (Contact Information). The '基本情報' section displays the user's profile, account name 'tokyohq', email 'suzuki@b_corp.com', and business details. A red box labeled '4' highlights the links 'パスワードを変更する' (Change Password) and 'アカウントをキャンセルする' (Cancel Account). A red box labeled '5' highlights the '確定' (Confirm) button at the bottom right.

① ネットワーク

② システム

③ アカウント

④ パスワードを変更する | アカウントをキャンセルする
変更

⑤ 確定

Cloudnet環境 – テナントアカウントによる操作

テナントアカウント(例ではSI会社)でサブアカウントのパスワード変更

The screenshot shows the Cloudnet management interface. The left sidebar contains a menu with the following items: ネットワーク, クライアント, モニタリング, 設定, メンテナンス, メッセージ, システム, SMS Gateway, サービススイッチ, タグ, サブアカウント, オープンプラットフォーム..., アカウント, デバイスのバインド... The main content area displays a table of sub-accounts under the 'SI_Corporation' tenant.

① ネットワーク

② システム

③ サブアカウント

④

ユーザ名	電話	メールボックス	アカウントタイプ	支店承認	サイト承認	操作
SI_Corporation	--	manager@si_corp.com	Tenant	/	/	+
a_corporation	--	manager@a_corp.com	Discretionary Account	🔗	📋	+ ✎ 🗑
b_corporation	--	manager@b_corp.com	Discretionary Account	🔗	📋	+ ✎ 🗑
tokyohq	--	suzuki@b_corp.com	Demo Account	🔗	📋	+ ✎ 🗑

Cloudnet環境 – テナントアカウントによる操作

テナントアカウント(例ではSI会社)でサブアカウントのパスワード変更

The screenshot shows the Cloudnet web interface. The sidebar menu on the left includes: ネットワーク, クライアント, モニタリング, 設定, メンテナンス, メッセージ, システム, SMS Gateway, サービススイッチ, タグ, サブアカウント (highlighted), オープンプラットフォーム..., アカウント, and デバイスのバインド... The top navigation bar includes: Cloudnet, ネットワーク, スマートO&M, SD-WAN, サービス, and a search bar. The main content area is titled "サブアカウント" and contains the following fields and controls:

- * サブアカウント名: tokyohq
- * 役割: Demo Account
- 登録方法: ☒ メールボックス ☐ 携帯番号
- * メールボックス: suzuki@b_corp.co
- 連絡先: B社東京本社管理者
- パスワードをリセット: ☒ (1)
- * 現在のアカウントのパスワード: (2) [password field]
- * パスワード: (3) [password field]
- * パスワードを確認してください: [password field]
- (4) [確定] [キャンセル]

Red boxes and numbers 1 through 4 highlight the password reset toggle, the current password field, the new password field, and the confirmation buttons respectively. A red text label "テナントアカウントのパスワード" points to the password fields.



- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

Cloudnet環境 – 装置をCloudnetに登録

詳細は“[H3C_Cloud管理AP設定ガイド](#)”をご覧ください。

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

ネットワーク スマート

デバイス追加

デバイス情報

サイト * H3C TS Demo

サイトがありませんか? 追加してください

デバイス名 * S5024PV3 ①

シリアル番号 * 219801A1QH9204Q0001B ②

デバイスタイプ 一般 IRFデバイス

追加 ③

```
[S5024PV3]  
[S5024PV3] dis device manu
```

```
Slot 1 CPU 0:  
DEVICE_NAME       : S5024PV3-EI-HPWR  
DEVICE_SERIAL_NUMBER : 219801A1QH9204Q0001B  
MAC_ADDRESS       : FC60-9B2C-29DE  
MANUFACTURING_DATE  : 2020-04-25
```

Cloudnetには装置のシリアル番号をキーとして登録します

IPアドレスは装置からCloudnetにアクセスに来た時点のIPアドレスが最新として登録され、IPアドレスが変更されても、装置からCloudnetにアクセスしに来たIPアドレスと登録されているものを比較し、異なれば更新しますので、管理者は一度登録すれば、装置のIPアドレスの変更に関わる操作は必要はありません。

Cloudnet環境 - 装置をCloudnetに登録

The screenshot shows the Cloudnet management interface. The top navigation bar includes 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', and 'サービス'. The left sidebar has 'サイト' (Site) highlighted. The main content area shows the 'サイト概要' (Site Overview) section for 'KAMIYACHO'. It displays a 'デバイスのオンライン率' (Device Online Rate) of 0% and a 'システム状況' (System Status) of 'オフライン' (Offline). A 'アラーム深刻度' (Alarm Severity) gauge shows 0 critical, 0 urgent, 0 major, 2 minor, and 0 attention alarms. Below this, the 'サイト概要' section shows 'クラウドAP' (Cloud AP) with 0 online devices and 1 total device. A 'デバイスリスト' (Device List) table is shown with one device: 'WA6638-JP' with status 'オンライン' (Online). A red box highlights the 'リフレッシュ' (Refresh) button in the table's action column. A red arrow points from the text overlay to this button. Another red arrow points from the text overlay to the '状態' (Status) column header. The text overlay reads: '※登録後リフレッシュを何回かクリックすると、装置がCloudnetにつながると状態が緑になります。ならない場合、「09 装置がCloudnetにつながらない？」を参照してください'.

※登録後リフレッシュを何回かクリックすると、装置がCloudnetにつながると状態が緑になります。ならない場合、
「09 装置がCloudnetにつながらない？」を参照してください

Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

追加ボタンを押したところ、既に登録されているという以下のエラーメッセージが表示された。登録の解除はテナント特権のみで可能。

The device already exists. Please contact the super account to obtain the device management privileges.

The screenshot shows the Cloudnet management interface. At the top, a blue header bar contains the text "デバイスを追加しました" (Device added). Below this, a red-bordered error message box is displayed, containing a red 'x' icon and the text: "The device already exists. Please contact the super account to obtain the device management privileges." To the right of the error message, an orange informational banner states: "注：新しいデバイスが追加されたら、[更新]ボタンをクリックしてステータスを更新できます" (Note: When a new device is added, you can click the [Update] button to update the status). Below the banners, there are several buttons: "削除" (Delete), "再起動" (Restart), "ローカル管理" (Local Management), "CLIヘルパー" (CLI Helper), "ファイルシステム" (File System), and "その他機能" (Other Functions). At the bottom, there is a table with columns for "状態" (Status), "デバイス名" (Device Name), "シリアル番号" (Serial Number), and "タイプ" (Type).

Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

デバイスのバインド解除メニューから装置の解除コードを取得

Cloudnet

① ネットワーク

スマートO&M

SD-WAN

サービス

ネットワーク

クライアント

設定

メンテナンス

メッセージ

② システム

SMS Gateway

サービススイッチ

タグ

サブアカウント

オープンプラットフォーム

アカウント

③ デバイスのバインド...

デバイスのバインド解除

Support for device unbinding depends on the device software version.
一日に最大5回まで

縛り解除ステップ：
1、接続解除装置のシリアル番号を入力し、取得したアンロックコードをコピーする
2、このデバイスのコマンドコンソールにおいて、システムビューでコピーされたコマンドを実行する
3、現在のページに戻ってリフレッシュボタンをクリックして、縛りの結果を確認します

シリアル番号 219801A2YF821BE000Y3 ③ 获取リリースコード

シリアル番号	リリースコード	解除状態
		データなし

注意：この既に登録されている装置の解除操作は
テナントアカウントでのみ可能
(サブアカウントでは許可されません)

Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

②のコピーコマンドをクリックすると装置の解除コマンドがコピーされる

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ネットワーク
クライアント
設定
メンテナンス
メッセージ
システム
SMS Gateway
サービススイッチ
タグ
サブアカウント
オープンプラットフォーム
アカウント
デバイスのバインド...

デバイスのバインド解除

Support for device unbinding depends on the device software version.
一日に最大5回まで

縛り解除ステップ：
1、接続解除装置のシリアル番号を入力し、取得したアンロックコードをコピーする
2、このデバイスのコマンドコンソールにおいて、システムビューでコピーされたコマンドを実行する
3、現在のページに戻ってリフレッシュボタンをクリックして、縛りの結果を確認します

シリアル番号 219801A2YF821BE000Y3

获取リリースコード

装置上にこのコマンドを設定して、装置を縛り（24時間以内有効）解除してください：cloud-management unbinding-code qz4Q7JGdWJ311743

コピーコマンド

シリアル番号	リリースコード	解除状態
219801A2YF821BE000Y3	qz4Q7JGdWJ311743	まだ解りません

Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

装置のコンソールでコピーされたコマンドを張り付けて実行します
以下のCloud-managementコマンドがCloud管理解除コマンドの例です

```
<AP>dis dev man  
DEVICE_NAME:WA6320-JP  
DEVICE_SERIAL_NUMBER:219801A2YF821BE000Y3  
MAC_ADDRESS:00DD-B6B1-8F40  
MANUFACTURING_DATE:2021-11-13  
VENDOR_NAME:H3C
```

```
<AP>sys
```

System View: return to User View with Ctrl+Z.

```
[AP]cloud-management unbinding-code qz4Q7JGdWJ311743
```


Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

ブラウザをリフレッシュすると解除状態が解除成功となります。

Cloudnet

ネットワーク

スマートO&M

SD-WAN

サービス

ネットワーク

クライアント

設定

メンテナンス

メッセージ

システム

SMS Gateway

サービススイッチ

タグ

サブアカウント

オープンプラットフォーム

アカウント

デバイスのバインド...

デバイスのバインド解除

Support for device unbinding depends on the device software version.
一日に最大5回まで

縛り解除ステップ：
1、接続解除装置のシリアル番号を入力し、取得したアンロックコードをコピーする
2、このデバイスのコマンドコンソールにおいて、システムビューでコピーされたコマンドを実行する
3、現在のページに戻ってリフレッシュボタンをクリックして、縛りの結果を確認します

シリアル番号

シリアル番号を入力してください

获取リリースコード

シリアル番号	リリースコード	解除状態
219801A2YF821BE000Y3	qz4Q7JGdWJ311743	解除成功

Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

Cloudnet環境 – 別のサイトに既に登録されていた

再度登録を試すと、登録が成功します。

デバイスの追加

デバイス情報

* サイト: TOKYO

デバイス名: CloudAP

* シリアル番号: 219801A2YF821BE000Y3

IRFデバイスですか: 一般 IRFデバイス

デバイスの追加

先にこのサイトのためにエリアコードを指定してください

エリアコード: JAPAN

キャンセル 確定

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ネットワーク

ダッシュボード

サイト

デバイス

組織

クライアント

モニタリング

設定

メンテナンス

メッセージ

デバイス

デバイスタイプ: クラウドAP

削除 再起動 ローカル管理 CLIヘルパー ファイルシステム その他機能

状態	デバイス名	シリアル番号	タイプ	型番	サイト名
<input type="checkbox"/>	CLOUDAP	219801A2YF821BE000Y3	Cloud AP	WA6320-JP	TOKYO

Total entries: 1, current entries: 1 - 1. Page 1 of 1



- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

登録が完了したらサイトのタイムゾーンを設定

ネットワーク > サイト > タイムゾーンの設定でOsaka,Sapporo, Tokyo

The screenshot displays the H3C management interface with the following elements and annotations:

- ①** The **ネットワーク** (Network) menu item in the top navigation bar is highlighted with a red box.
- ②** The **サイト** (Site) menu item in the left sidebar is highlighted with a red box.
- ③** The **タイムゾーンの設定** (Set Time Zone) link under the Site section is highlighted with a red box.
- ④** The time zone dropdown menu is highlighted with a red box, showing the selected value: **Osaka, Sapporo, Tokyo (GMT+09:00)**.

Additional interface details include:

- Top navigation: **スマートO&M**, **SD-WAN**, **サービス**.
- Left sidebar: **ダッシュボード**, **デバイス**, **組織**, **クライアント**, **モニタリング**, **設定**, **メンテナンス**, **メッセージ**, **システム**.
- Top status bar: **デモンストラ** (partially visible), **サイト: FOREIGN**.
- Sub-navigation: **サイト概要**, **エリア管理**.
- Warning message: **適切なタイムゾーンを設定してください, そうでないとネットの正確性に影響します。**

機器コンフィグの自動バックアップ

ネットワーク > システム > サービススイッチ

①

②

Cloudnet

ネットワーク

スマートO&M

SD-WAN

サービス

ネットワーク

クライアント

モニタリング

設定

メンテナンス

メッセージ

システム

サービススイッチ

タグ

サブアカウント

アカウント

デバイスのバインド...

ブランチ: B社案件

サイト: 東京本社

サービススイッチ

スマートO&M

自動バックアップ

クラウドAP設定同期スイッチ

注: 自動バックアップ時間は01:00~04:00です; デバイスがオンライン

オープン

閉じる

	装置名	装置SN	サイト	業務状態	自動バックアップサイクル	自動バックアップの数	操作
<input type="checkbox"/>	TOKYO_IRF	219801A1N79IRFIRF7949	東京本社	<input checked="" type="checkbox"/> オープン	--	--	
<input type="checkbox"/>	--	--	東京本社	<input type="checkbox"/> 閉じる	--	--	

全部2件

トップ頁

前頁

次頁

末頁

頁毎 10

自動バックアップ

自動バックアップサイクル

毎週

自動バックアップの数

3

キャンセル

確定

③

④

⑤

CloudAPのコンフィグの自動バックアップ

ネットワーク > システム > サービススイッチ

①

②

③

④

The screenshot shows the Cloudnet management interface. The left sidebar contains a menu with items: ネットワーク, クライアント, モニタリング, 設定, メンテナンス, メッセージ, システム, and サービススイッチ. The 'システム' item is highlighted with a red box and a circled '1'. The 'サービススイッチ' item is highlighted with a red box and a circled '2'. The main content area shows the 'サービススイッチ' configuration page. The 'クラウドAP設定同期スイッチ' is highlighted with a red box and a circled '3'. Below this, a note states: '注：クラウドAP設定同期スイッチはデフォルトでオンになっていますが、スイッチをオンのままにしておくこともお勧めします。スイッチのオフ状態は、一部の特別なシナリオでのみ必要です。設定同期スイッチをオフにした後、新しく追加したクラウドAPデバイスがオンラインになった後、クラウド設定は自動的に同期されず、クラウドAPデバイスのオフラインプロセス中に設定が変更されても、対応するオフラインクラウドでは有効になりません。つまり、クラウドAPデバイスではクラウド設定は保証されません。' Below the note, there are buttons for 'オープン' and '閉じる'. A table lists the configuration for two sites: '東京本社' and '大阪支社'. The '業務状態' column shows 'オープン' for '東京本社' and '閉じる' for '大阪支社'. The 'オープン' toggle is highlighted with a red box and a circled '4'. The bottom of the page shows pagination controls: '全部2件', 'トップ頁', '前頁', '次頁', '末頁', '頁毎 10'.

Cloudnet

ネットワーク ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ブランチ: Si会社

サービススイッチ

スマートO&M 自動バックアップ クラウドAP設定同期スイッチ

注：クラウドAP設定同期スイッチはデフォルトでオンになっていますが、スイッチをオンのままにしておくこともお勧めします。スイッチのオフ状態は、一部の特別なシナリオでのみ必要です。設定同期スイッチをオフにした後、新しく追加したクラウドAPデバイスがオンラインになった後、クラウド設定は自動的に同期されず、クラウドAPデバイスのオフラインプロセス中に設定が変更されても、対応するオフラインクラウドでは有効になりません。つまり、クラウドAPデバイスではクラウド設定は保証されません。

オープン 閉じる

	サイト	業務状態	ブランチ	操作
<input type="checkbox"/>	東京本社	オープン	B社案件	設定
<input type="checkbox"/>	大阪支社	閉じる	B社案件	設定

全部2件

トップ頁 前頁 次頁 末頁 頁毎 10

コンフィグの自動バックアップからリストア

ネットワーク > メンテナンス > コンフィグの復元

Cloudnet

ネットワーク

スマートO&M

SD-WAN

サービス

検索

+

ベル

設定

マニュアル

ネットワーク

クライアント

モニタリング

設定

メンテナンス

ソフトウェアの更新

プライベートページ...

コマンドヘルプ

ファイルシステム

コンフィグの復元

コンフィグ比較

デバイス操作

ヘルスチェック

ツール

デバイス交換

メッセージ

システム

ブランチ: B社案件

サイト: 東京本社

デバイスの選択: CLOUDAP

コンフィグの復元

説明: 1. 一部製品のみが本機能をサポートしています

2. システムは、スケジュールどおり 01:00 から 04:00 までオンライン デバイスの自動バックアップを実行し、同じスケジュールで 06:00 から 09:00、11:00 から 13:00、19:00 から 21:00 にオフライン デバイスを再試行します。毎週を選択すると、システムは毎週日曜日に自動バックアップを実行します。毎月を選択すると、システムは毎月 1 日に自動バックアップを実行します。

復元点生成総数 0

最近の復元

最近発

復元時間 <N/A>

復元原因 <N/A>

復元ファイル <N/A>

追加

設定復元

自動バックアップ

バックアップ間隔 毎週

バック

ファイル名	作成時間
-------	------

復元ポイントの作成

創造の理由 コンフィグを昨日のものに復元

復元ファイルのみ生成されます

復元ファイルを生成し、このファイルを次のメインの起動構成ファイルとして使用します。

キャンセル

確定

一時アカウント(例えばH3Cのサポートが利用)

ネットワーク > サブアカウント > 一時アカウント > 追加

The screenshot displays the Cloudnet management interface. On the left, a sidebar menu contains various system options. A red box labeled '1' highlights the 'システム' (System) option. Another red box labeled '2' highlights the 'サブアカウント' (Sub-account) option. The main content area shows the '一時アカウント' (Temporary account) section, with a red box labeled '3' highlighting the '追加' (Add) button. A modal window titled '追加' (Add) is open, showing a date selection calendar for June 2025. A red box labeled '4' highlights the date '11'. At the bottom of the modal, a text input field for the account description is shown, with a red box labeled '5' highlighting the '確定' (Confirm) button.

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

サブアカウント 一時アカウント

① ② ③ ④ ⑤

① 一時アカウントは、現在のアカウントと同じ権限を持つ、Cloudnet によって自動的に作成されるサブアカウントです。各テナントは、最大 10 個の一時アカウントをサポートします。URL アクセスアドレスを使用して、一時的なアカウントでログインできます。

追加 削除

③ 状態 適用

追加

*有効期限 日付を選択してください。 申

2025年 6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12

*アカウントの説明 1~20文字。

キャンセル 確定

一時アカウント(例えばH3Cのサポートが利用)

ネットワーク > サブアカウント > 一時アカウント > 追加

① システム

② サブアカウント

③ URLをコピーしてブラウザに貼り付けるとログイン後のページが現れます。

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

サブアカウント 一時アカウント

一時アカウントは、現在のアカウントと同じ権限を持つ、Cloudnet によって自動的に作成されるサブアカウントです。各テナントは、最大 10 個の一時アカウントをサポートします。URL アドレスを使用して、一時的なアカウントでログインできます。

追加 削除

	状態	適用	アカウントの説明	アクセスアドレス	有効期限	操作
<input type="checkbox"/>	● 使用中	2025-06-09	保守	https://oasiscloud.h3c.com/cas/loginTmpUser?token=jKShVfsNRzTH	2025-06-10	



- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 **スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録**
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

デバイスの追加

デバイス情報

サイト: CHIBA-SHI-SITE10

サイトがありませんか? 追加してください

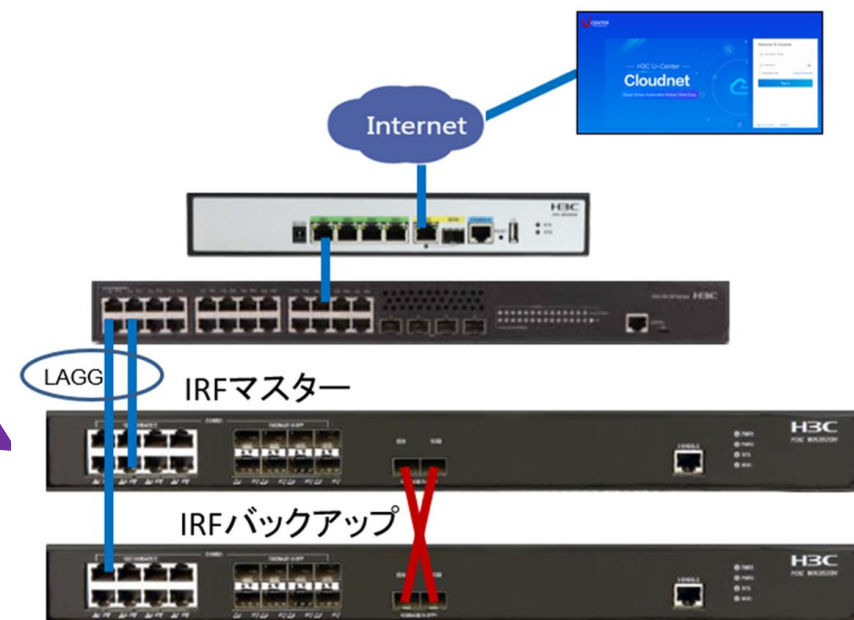
* デバイス名 ②: S5560-IRF-MASTER ①

* シリアル番号: 210235A3MNM18AA00002 ②

IRFデバイスですか: 一般 IRFデバイス ③

④ デバイスの追加

※IRF(スタック)装置の場合、グループを作成して構成する機器全てを登録します。まずはマスターを登録。



Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

デバイスの追加

デバイス情報

デバイスを追加しました

サイト:

CHIBA-SHI-SITE10

サイトがありませんか? 追加してください

* デバイス名 ②:

S5560-IRF

* シリアル番号:

210235A3MNM18AA00002

IRFデバイスですか:

一般

IRFデバイス

* グループ名:

新規グループ

To add an IRF device, you must add the IRF fabric members to the same group.

名前	デバイス	操作
データなし		

デバイスの追加

①

新規グループ

* 新グループ名:

LAB

②

③

確定

キャンセル

Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

サイト: CHIBA-SHI-SITE10

サイトがありませんか? 追加してください

* デバイス名 ②:

* シリアル番号:

IRFデバイスですか:

一般

IRFデバイス

* グループ名:

-LAB

新規グループ

To add an IRF device, you must add the IRF fabric members to the same group.

	名前	デバイス	操作
<input checked="" type="radio"/>	-LAB	1	

Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

デバイスの追加

注: 新しいデバイスが追加されたら、[更新]ボタンを押してください

リフレッシュ

削除

再起動

<input type="checkbox"/>	状態	修正	デバイス名
<input type="checkbox"/>	●		-LAB

Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス追加

デバイスの追加

デバイス情報

サイト: CHIBA-SHI-SITE10

サイトがありませんか? 追加してください

* デバイス名 ①: S5560-IRF-BACKUP

* シリアル番号: 210235A3MNM18AA00003 ②

IRFデバイスですか: 一般 IRFデバイス ③

* グループ名: LAB 新規グループ

To add an IRF device, you must add the IRF fabric members to the same group.

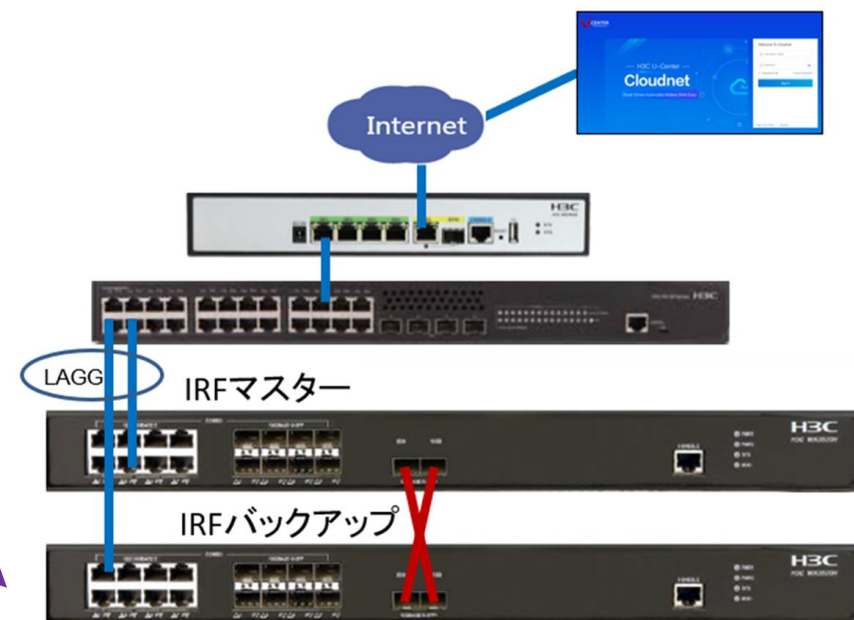
	名前	デバイス	操作
<input checked="" type="radio"/>	LAB	1	

Total entries: 1, current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

1 10 件/ペ... ▾

④ デバイスの追加

※次にバックアップ機器を追加で登録します。



Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス > デバイス名をクリック > 詳細

基本的なデバイス設定をクラウドに同期します。

スイッチの状態情報を手動で更新します。

同じタイプのポート

クリア

同期

リフレッシュ

PoEインターフェースの一括再起動

メンバー

Chassis0

モジュール

Slot1

銅ポート

ファイバーポート

コンポジットポート

ブレイクアウトポート

電力供給

PoE対応

PoE無効

失敗した

PoE非対応

Chassis0

ボード

Slot2

Chassis0

Chassis0

それぞれのスタックは
このように切り替えます

Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

ネットワーク > デバイス

自動リフレッシュを開始した後, 1時間以内に
スイッチパネルの概略図のポート状態を5分
ごとに自動リフレッシュする

パネル情報 自動リフレッシュ ☒ ⓘ

同じポートを選択し 選択を解除し @ デバイスを読み取り ↺ 手動でリフレッシュし PoEを一括で再起動します

メンバー Chassis0 ▼ ボード Slot1 ▼

UP 協議速度が低く DOWN ADM STP Discarding その他

電気口 光口 combo口 分割口 給電中 PoEを開けました PoEを開きました 故障しました PoE

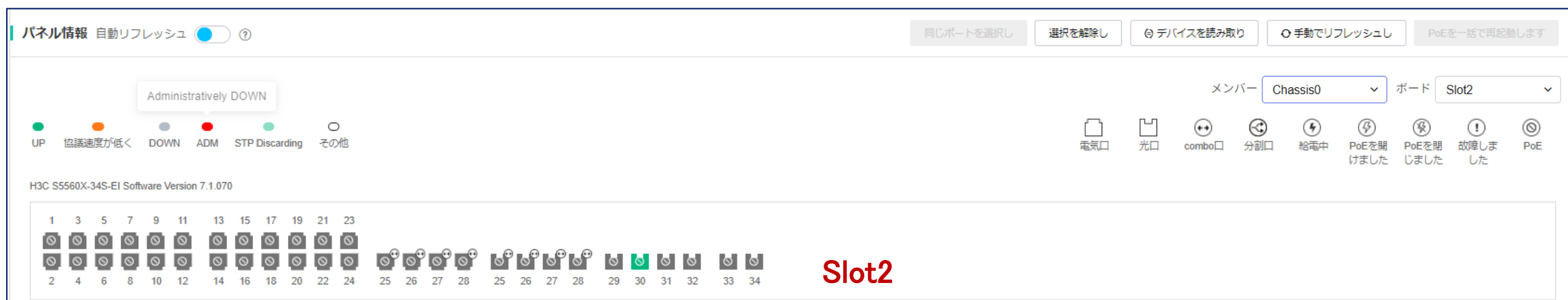
H3C S5560X-34S-EI Software Version 7.1.070

1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23
2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34

Slot1

録 H3C
The Leader in Digital Solutions

ネットワーク > デバイス



Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置をCloudnetに登録

実際の装置のシリアル番号とCloudnetで管理のために変換されたシリアル番号は異なります

<H3C>dis dev man

Slot 1 CPU 0:

DEVICE_NAME : S5560X-34S-FI

DEVICE_SERIAL_NUMBER : 210235A3MNM18AA00002

MAC_ADDRESS : 441A-FAC6-9E56

MANUFACTURING_DATE : 2018-10-24

VENDOR_NAME : H3C

Slot 2 CPU 0:

DEVICE_NAME : S5560X-34S-EI

DEVICE_SERIAL_NUMBER : 210235A3MNM18AA0000D

MAC_ADDRESS : 441A-FAC6-A1C6

MANUFACTURING_DATE : 2018-10-22

VENDOR_NAME : H3C

◆ シリアル番号 : 210235A3MNMIRFIRF4943

◆ アップグレード日時 : -

◆ デバイスタイプ : Switch

◆ MAC : 441A-FAC6-9E56

Cloudnet環境 – スタック(IRF)装置のトポロジー





- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

ケース1: ACに全てのAPを自動登録する場合

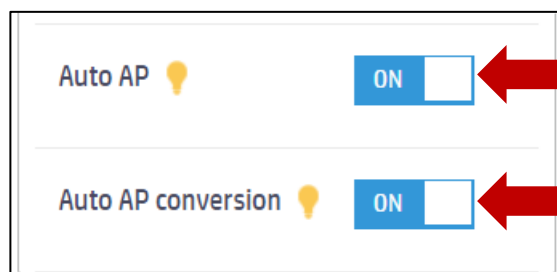
事前準備: ACに固定IPを設定をする

手順1: ACにAPを自動登録するための設定をする

■ AP自動登録のCLIコマンド

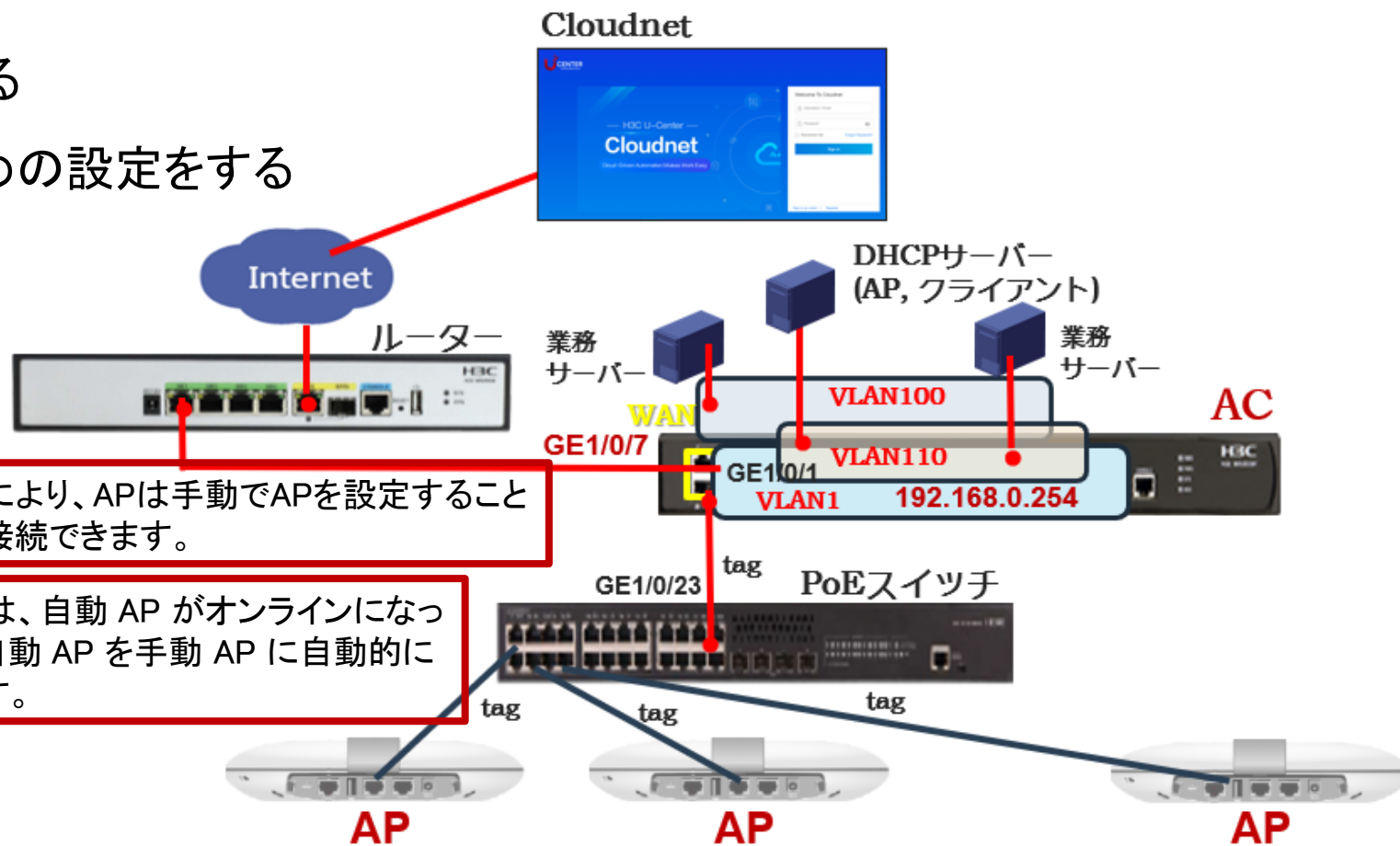
wlan auto-ap enable
wlan auto-persistent enable

■ AP自動登録のGUI操作



この機能により、APは手動でAPを設定することなくACに接続できます。

この機能は、自動 AP がオンラインになった後に、自動 AP を手動 AP に自動的に変換します。



Cloudnetに登録するのは無線コントローラのみ

無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

手順2: APが起動するとIPアドレスが割り当てられていることを確実にします

方法1: APが接続されるセグメントのAP用のDHCPサーバーが用意されている
FIT APのデフォルトのIP設定はDHCPからIPを取得

方法2: 全てのAPをマニュアルでIPアドレスを割り当てる
interface Vlan-interface1
ip address *IP アドレス* *サブネットマスク*

補足: APは起動するとCAPWAPパケットをブロードキャストします。ACに認識される(CAPWAPトンネルが確立)とACはAPがその機種に応じたファームウェアのバージョンであるかを判断して、APの現在のファームウェアが違うバージョンであれば、決められたバージョンのファームウェアをAPに送り付け、再起動させます。その結果、全てのAPのファームウェアは同一バージョンになります。

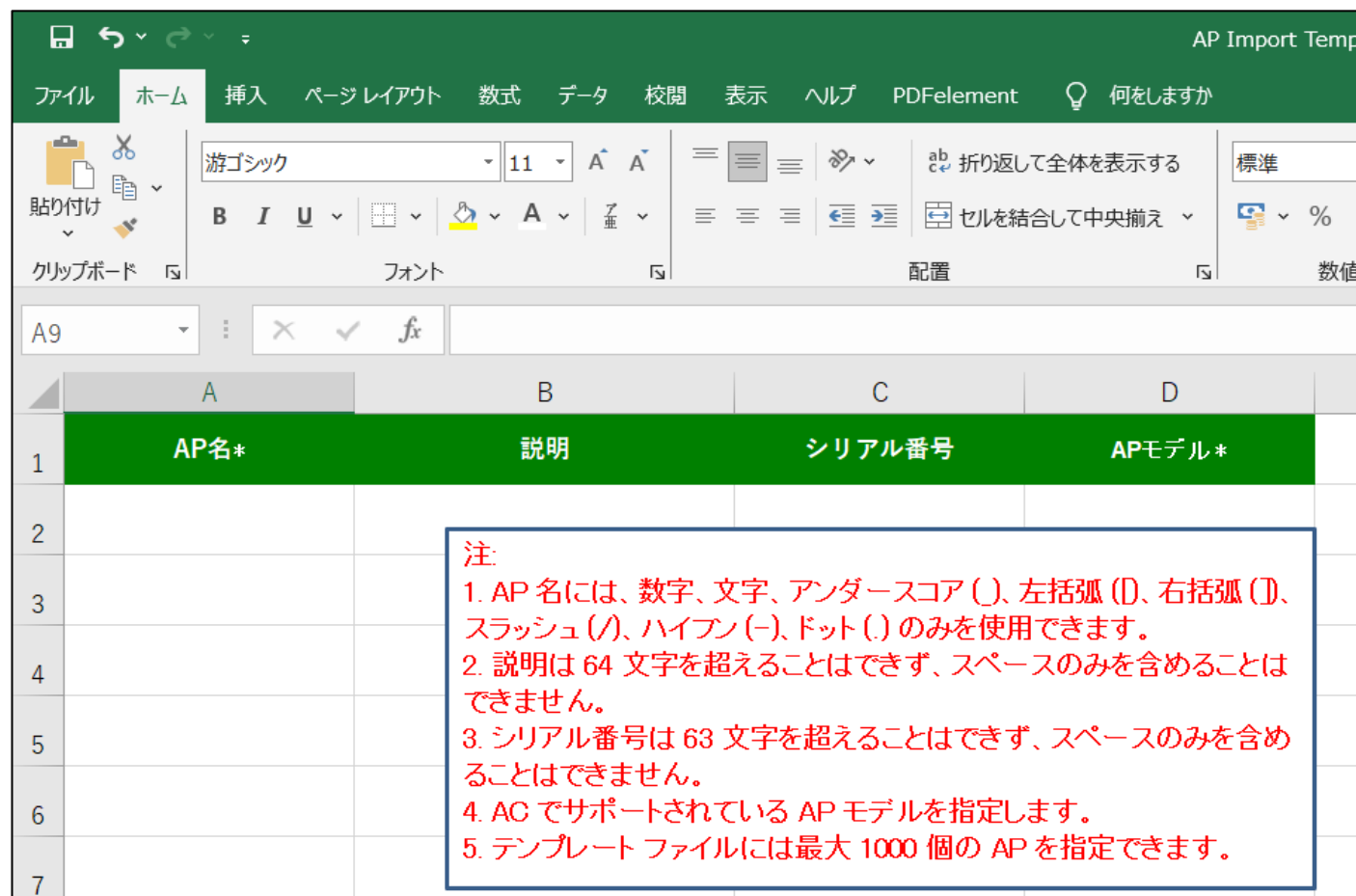
無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

ケース2: ACに全てのAPをマニュアルで登録する場合

■ Cloudnet利用の場合

事前準備1: ACに固定IPを設定をする

事前準備2: 右図のようにExcelに登録するAPの情報を入力しておきます。



AP Import Template

	A	B	C	D
1	AP名*	説明	シリアル番号	APモデル*
2				
3				
4				
5				
6				
7				

注:

1. AP 名には、数字、文字、アンダースコア (_), 左括弧 ((), 右括弧 ()), スラッシュ (/), ハイフン (-), ドット (.) のみを使用できます。
2. 説明は 64 文字を超えることはできず、スペースのみを含めることはできません。
3. シリアル番号は 63 文字を超えることはできず、スペースのみを含めることはできません。
4. AC でサポートされている AP モデルを指定します。
5. テンプレート ファイルには最大 1000 個の AP を指定できます。

無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録

ケース: ACに全てのAPをマニュアルで登録する場合

手順: Cloudnetの場合、ACにAPを登録するためにExcelファイルをアップロードをする

■ ACのGUIやCLIの場合

ACのGUIやCLIではこのような機能をサポートしていないので、Cloudnetを利用していない場合は、まず全てのAPを自動で登録して、登録後は自動機能を無効にします。

その後、数台程度の追加であればマニュアルで1つ1つ追加してゆきます。

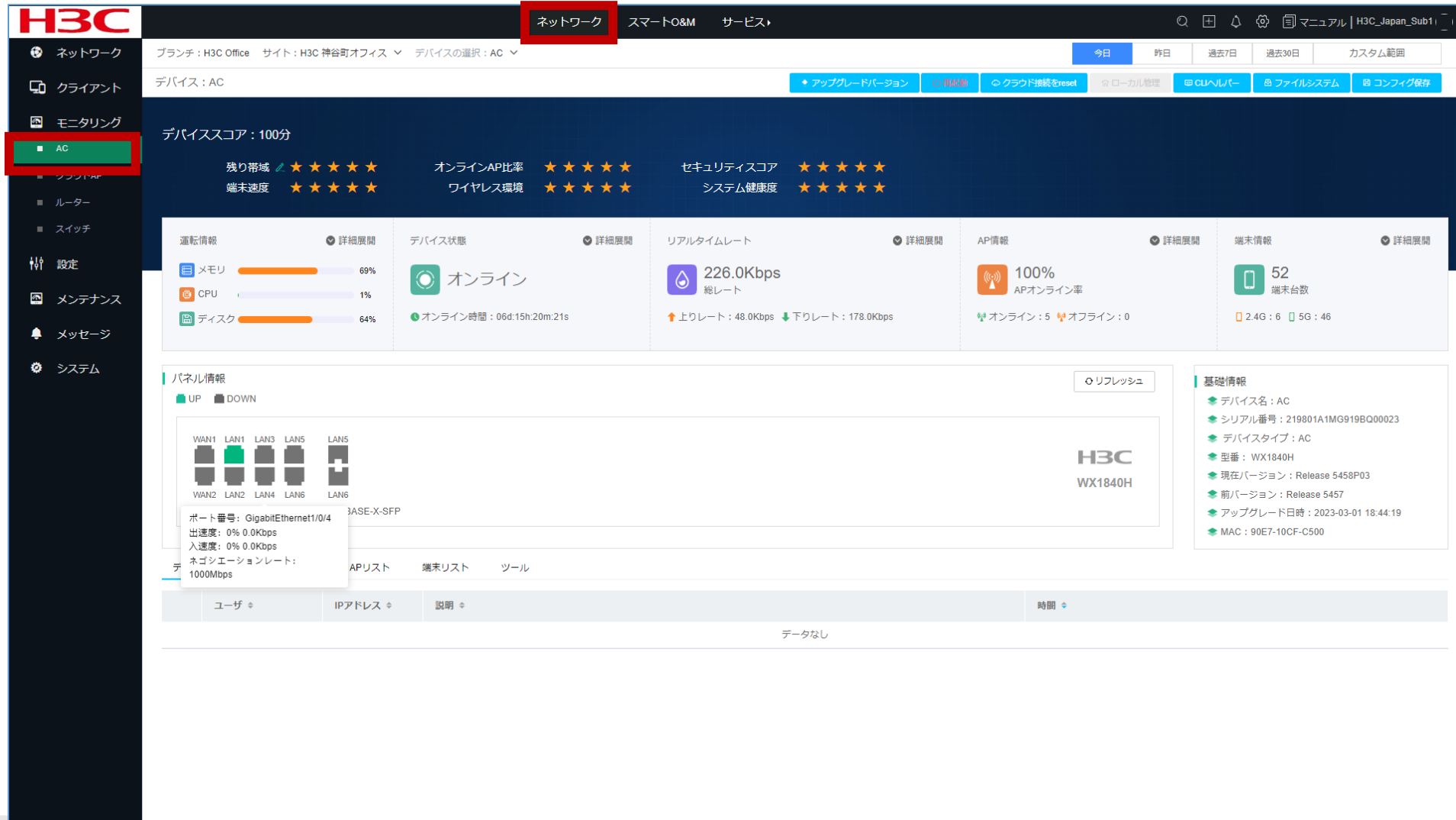
The screenshot displays the Cloudnet web interface. In the top navigation bar, 'ネットワーク' (Network) is selected. The left sidebar shows '設定' (Settings) as the active menu. The main content area is titled 'AP設定' (AP Settings). A warning message states: 'APリストには、自動APから変換されたAPを含む手動APのみが表示されます。' (Only manual APs, including those converted from automatic APs, are displayed in the AP list). Below this, there are buttons for '追加' (Add), 'インポート' (Import), 'エクスポート' (Export), '一括削除' (Batch Delete), and 'デバイスの読み取り' (Load Device). The 'インポート' button is highlighted. A modal window titled 'インポート' (Import) is open, showing an 'upload' button for file upload and a '確定' (Confirm) button. The 'upload' button is highlighted.



- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

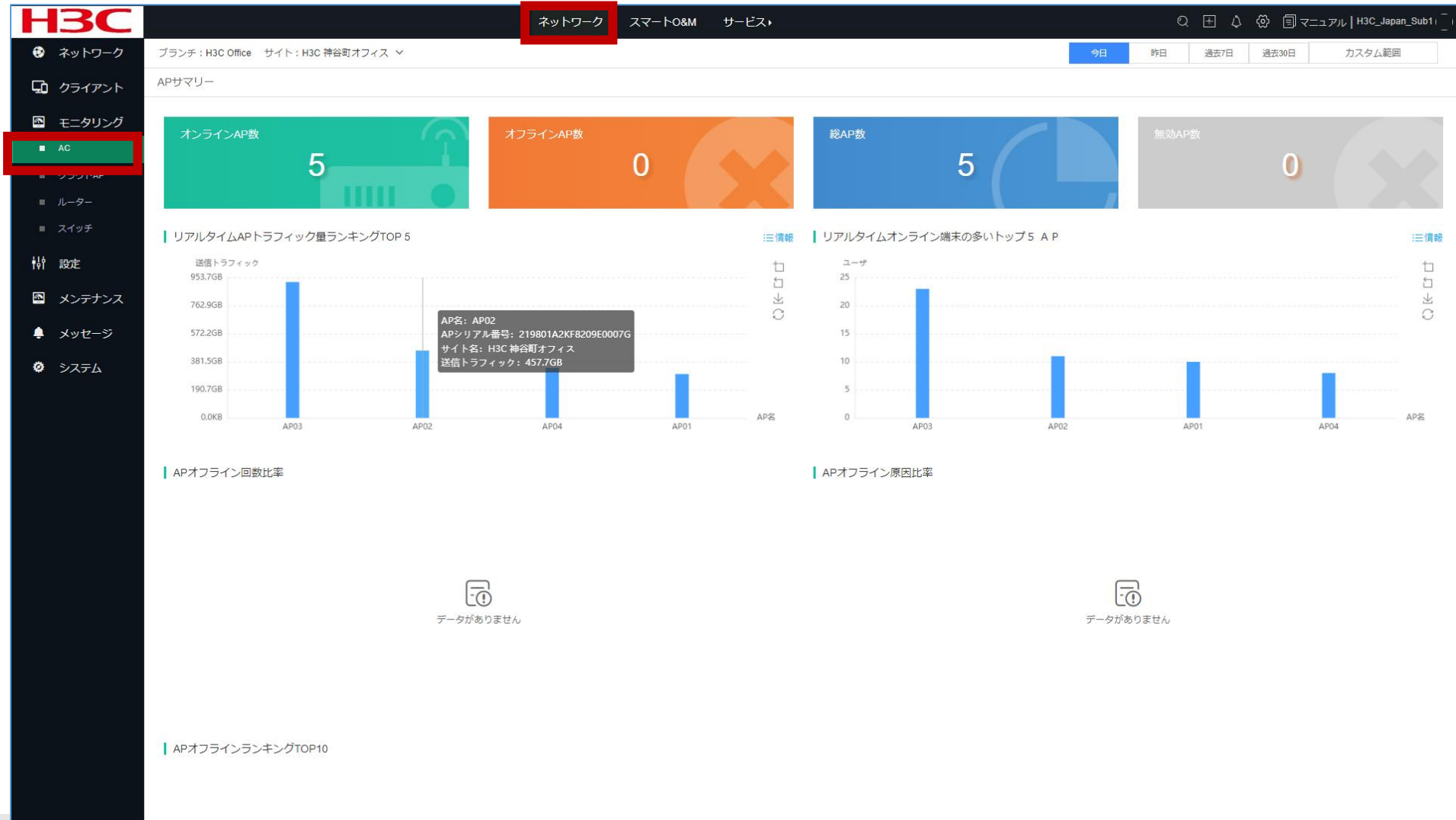
ACの動作状況

モニタリング > AC > サマリー



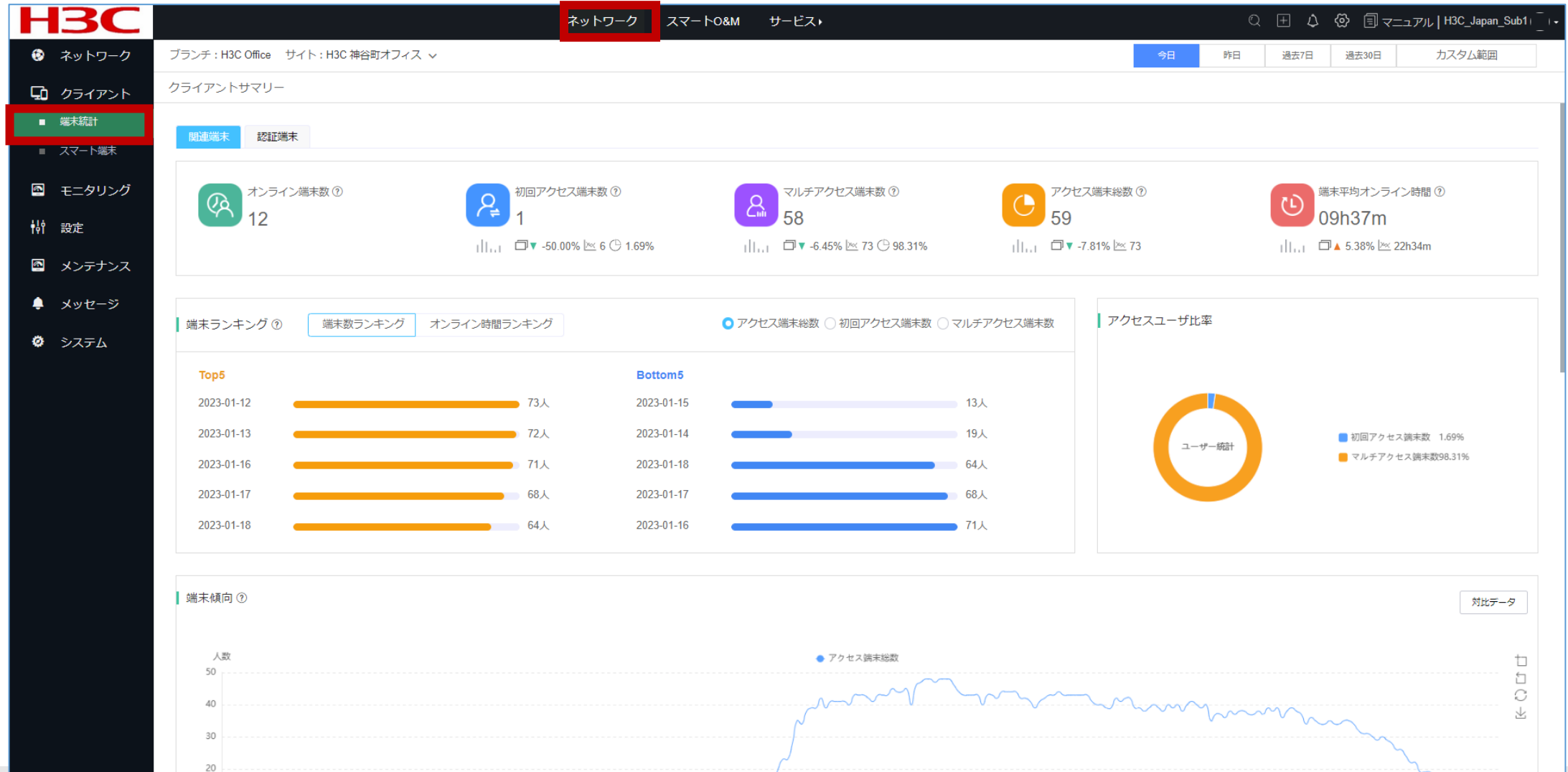
ACのAPサマリー

モニタリング > AC > APサマリー



クライアントの端末統計

ネットワーク > クライアント > 端末統計 > クライアントサマリー



クライアントの端末統計

ネットワーク > クライアント > 端末統計 > クライアントの詳細

H3C

ネットワーク

クライアント

端末統計

スマート端末

モニタリング

設定

メンテナンス

メッセージ

システム

ブランチ : H3C Office サイト : H3C 神谷町オフィス

クライアント詳細

関連端末

認証端末

☒ オンライン端末情報

☐ 端末履歴

リフレッシュ

エクスポート

MAC	IPアドレス	メーカー	接続AP	SSID	オンライン時間	調整した速度	上りフロー	下りフロー	上りレート	下りレート
f446-3760-12fb	10.66.209.21	PC	AP01	H3C-Inner	07h52m35s	567.79Mbps	91.16MB	285.50MB	0.29Kbps	0.08Kbps
d4d2-52b3-8b98	10.66.209.7	PC	AP02	H3C-Inner	12h19m16s	866.70Mbps	306.24MB	747.15MB	26.78Kbps	296.21Kbps
a87e-eaf7-c119	10.66.209.12	PC	AP03	H3C-Inner	12h23m13s	567.79Mbps	109.34MB	672.59MB	0	0
3032-35ad-f69c	192.168.209.48	Qingdao Intelligent&Precise Electronics Co.,Ltd.	AP04	H3C-Guest	12h29m53s	400.00Mbps	5.38MB	14.72MB	0	0
a442-3b0b-79e9	192.168.209.96	PC	AP03	H3C-Guest	14h51m22s	567.79Mbps	23.81KB	47.30KB	0	0
8c45-00dd-bb8d	10.66.209.40	Samsung	AP04	H3C-Inner	02d07h44m23s	72.20Mbps	2.96MB	1.04MB	0	0
b672-2c6a-18c4	10.66.209.20	Pseudo MAC	AP02	H3C-Inner	02d13h51m41s	866.70Mbps	183.47MB	389.00MB	0	0
b07d-64bd-eaac	10.66.209.15	PC	AP04	H3C-Inner	02d19h12m49s	567.79Mbps	541.72MB	1.64GB	0	0.01Kbps
389d-92ff-ac5a	10.66.209.39	Seiko Epson Corporation	AP03	H3C-Inner	03d12h51m06s	200.00Mbps	69.21MB	1.32GB	0.10Kbps	0.11Kbps
1098-c3e4-9da0	10.66.209.41	Samsung	AP01	H3C-Inner	05d09h08m25s	72.20Mbps	9.46MB	3.06MB	0	0
f4d1-08b8-c5d6	192.168.209.39	PC	AP02	H3C-Guest	12d23h25m20s	866.70Mbps	87.24MB	749.80MB	5.62Kbps	6.78Kbps
849d-c261-fe77	192.168.209.3	Shanghai MXCHIP Information Technology Co., Ltd.	AP02	H3C-Guest	27d01h17m02s	72.20Mbps	543.79KB	404.79KB	0.04Kbps	0.03Kbps

第 1 ~ 12 エントリーを表示する(総計 12 エントリー)

トップ頁

前頁

次頁

末頁

頁毎 50

このデータをExcelにエクスポート

クライアントの端末統計

Excelにエクスポートして集計に役立てる(例えば、SSID毎1日のトラフィック合計)

Vendor	Associated AP	SSID	Online Duration(s)	Negotiated Rate(Mbps)	Upload Traffic(MB)	Download Traffic(MB)	Upload Rate(Kbps)	Download Rate(Kbps)	RSSI(db)	Radio Typ	Radio Channel	Online Time	Client Mode	Total Traffic
Pseudo MAC	AP02	H3C-Guest	26799	567.79	165.89	3007.87	145.07	105.93	34	5GHz	36	58:28.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP01	H3C-Guest	27430	567.79	14.36	130.86	5.74	8.09	36	5GHz	60	47:57.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	27695	567.79	0.92	6.68	0.4	0.41	30	5GHz	44	43:32.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Guest	27354	1188.97	99.05	310.24	10.38	42.05	41	5GHz	116	49:13.0	802.11ax	
PC	AP01	H3C-Guest	26880	567.79	111.99	607.33	55.83	239.09	36	5GHz	140	57:07.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	27217	400	62.65	424.01	15.06	11.39	40	5GHz	44	51:30.0	802.11ac	
PC	AP03	H3C-Guest	27756	567.79	78.24	857.93	35.39	460.92	28	5GHz	44	42:28.0	802.11ax	
Seiko Epson C	AP02	H3C-Guest	9407	130	0	0	0	0	45	2.4GHz	1	48:20.0	802.11gn	
PC	AP01	H3C-Guest	5470	567.79	114.53	493.17	171.46	285.9	46	5GHz	140	53:57.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	12281	567.79	1.44	8.09	0.53	0.34	49	5GHz	132	00:26.0	802.11ax	
Qingdao Intelli	AP02	H3C-Guest	25212	400	3.41	14.97	1.66	0.3	44	5GHz	36	24:55.0	802.11ac	
Pseudo MAC	AP01	H3C-Guest	25618	567.79	19.49	111.74	0.38	0.73	36	5GHz	60	18:09.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Guest	19094	1188.97	2621.47	355.75	0	0.01	29	5GHz	116	06:53.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	15923	400	10.33	46.84	96.82	665.91	43	5GHz	44	59:44.0	802.11ac	
PC	AP03	H3C-Guest	15906	567.79	75.19	295.31	119.85	196.44	50	5GHz	132	00:01.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	1435	400	0.86	2.77	36.14	116.35	41	5GHz	44	01:12.0	802.11ac	
					7689.2	54795.48								62484.74 MB 6.248474 GB
PC	AP03	H3C-Inner	28099	567.79	180.8	913.76	131.54	383.36	49	5GHz	132	36:48.0	802.11ax	
PC	AP03	H3C-Inner	27088	567.79	729.28	1096.51	182.59	135.85	54	5GHz	132	53:39.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Inner	27430	1188.97	242.1	1646.99	79.08	1474.98	38	5GHz	116	47:57.0	802.11ax	
PC	AP04	H3C-Inner	10695	567.79	42.1	207.98	39.24	1330.73	38	5GHz	36	26:52.0	802.11ax	
PC	AP04	H3C-Inner	11173	567.79	247.34	72.52	517.98	35.5	54	5GHz	132	18:54.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Inner	11558	200	4.21	35.53	1.12	2.37	50	5GHz	132	12:29.0	802.11ac	
PC	AP03	H3C-Inner	7697	567.79	204.45	249.96	3932.34	1694.49	52	5GHz	44	16:50.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP01	H3C-Inner	11964	567.79	37.83	110.23	4.28	9.71	35	5GHz	60	05:43.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Inner	26651	567.79	185.47	886.22	76.79	178.95	38	5GHz	36	00:56.0	802.11ax	
Pseudo MAC	AP03	H3C-Inner	25200	567.79	70.1	153.13	4.6	4.48	42	5GHz	44	25:07.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Inner	25114	1188.97	109.14	619.43	17.38	17.82	37	5GHz	116	26:33.0	802.11ax	
PC	AP03	H3C-Inner	20339	567.79	59.74	228.42	23.75	756.37	55	5GHz	132	46:08.0	802.11ax	
PC	AP02	H3C-Inner	12486	866.7	152.78	276.24	218.3	52.93	38	5GHz	116	57:01.0	802.11ac	
Pseudo MAC	AP02	H3C-Inner	13985	1188.97	10.68	77.72	2.56	5.19	34	5GHz	116	32:02.0	802.11ax	

ACのCLIへにCloudnetからアクセス

The image shows the H3C Cloudnet web interface. The top navigation bar includes 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス'. The left sidebar contains 'ネットワーク', 'ダッシュボード', 'サイト', 'デバイス' (highlighted with a red box and circled 1), '組織', 'クライアント', 'モニタリング', and '設定'. The main content area shows 'デバイス' management with filters for 'すべて', 'AC', 'クラウドAP', 'ルータ', and 'スイッチ'. A table lists devices, with one device 'WX3820H' (serial number 210235A3MLB219) highlighted. A red box and circled 2 highlight the 'CLIヘルパー' button. A second screenshot on the right shows the 'Cloudnet' interface with 'ネットワーク' selected. It displays a warning message and a 'コマンドヘルプ' (Command Help) section. A red box and circled 3 highlight the 'コマンドヘルプ' section, which shows the command 'display cpu' and its output: 'Unit CPU usage: 1% in last 5 seconds, 1% in last 1 minute, 1% in last 5 minutes'.

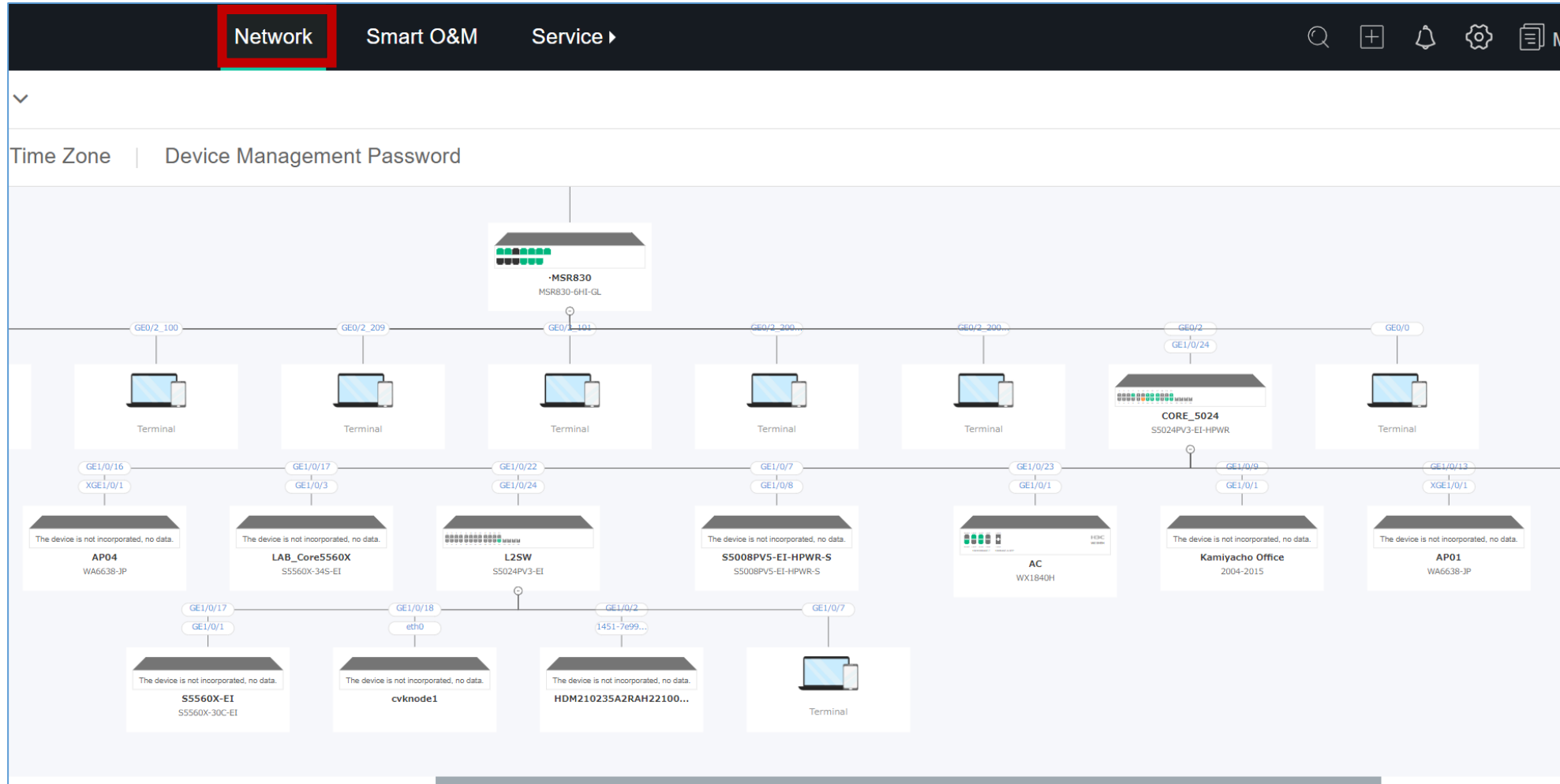
Step 1: Select 'デバイス' (Device) in the left sidebar.

Step 2: Click 'CLIヘルパー' (CLI Helper) button.

Step 3: Execute 'display cpu' command in the CLI window.

トポロジーマップ(LLDPを有効にする)

Network > Sites





- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 **スイッチの状況把握**
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

スイッチの健康度

ネットワーク > モニタリング > スイッチ

The screenshot displays the H3C network management interface. The left sidebar contains navigation options: ネットワーク, クライアント, モニタリング, and its sub-items (AG, クラウドAP, ルーター, **スイッチ**), 設定, メンテナンス, メッセージ, and システム. The main header shows the selected menu 'ネットワーク' and other tabs like 'スマートO&M' and 'サービス'. The main content area is titled 'デバイス: CORE_5024' and includes several monitoring panels:

- 運転情報 (Operation Information):** Displays resource usage for Memory (64%), CPU (17%), and Disk (50%).
- デバイス状態 (Device Status):** Shows the device is 'オンライン' (Online) with an online time of 06d:17h:32m:38s.
- リアルタイムレート (Real-time Rate):** Shows a total rate of 64.0Mbps, with both upload and download rates at 32.0Mbps.
- 基礎情報 (Basic Information):** Lists device name (CORE_5024), serial number (219801A1QH9204Q0000S), device type (Switch), model (S5024PV3-EI-HPWR), previous version (Release 6318P01), upgrade date (2022-10-13 21:50:33), MAC (FC60-9B2C-2516), and current version (Release 6328).
- パネル情報 (Panel Information):** Includes a legend for port status (UP, DOWN, ADM, STP Discarding, etc.) and a port status grid for 28 ports. Ports 1-24 are shown in a grid, with some ports having status icons. Ports 25-28 are also shown.

At the bottom, there are tabs for '概要' (Overview), 'インターフェース管理' (Interface Management), 'VLAN', 'リンク集約' (Link Aggregation), 'ポート分離' (Port Isolation), 'PoE', 'アラームログ' (Alarm Log), 'デバイスログ' (Device Log), and 'ツール' (Tools). The 'インターフェース管理' tab is active, showing 'インターフェース設定' (Interface Configuration) for the selected interface 'GE1/0/23'. It includes a '管理状態' (Management Status) dropdown set to 'オープン' (Open) and a 'デュプレクスモード' (Duplex Mode) dropdown set to 'オートネゴシエーション' (Auto Negotiation).

スイッチの設定変更

ネットワーク > モニタリング > スイッチ

デバイス: CORE_5024

アップグレードバージョン 再起動 クラウド接続をreset ローカル管理 CUヘルパー ファイルシステム コンフィグ保存

概要 インターフェース管理 VLAN リンク集約 ポート分離 PoE アラームログ デバイスログ ツール

インターフェース設定 複数選択状態で、選択したインターフェースの一番小さいインターフェースをデフォルトで表示します

選択されましたGE1/0/23インターフェース

管理状態: オープン デュプレクスモード: オートネゴシエーション

インターフェースタイプ: Trunk PVID: 1

Permit VLAN: 10-11,100,209

レート: オートネゴシエーション

ポートの説明: TO_WX1840_WAN1

高級な構成 ● インタフェース管理 VLAN リンク集約 ポート分離 PoE アラームログ デバイスログ ツール

フロー制御: クローズ

インターフェース帯域幅: 1-4000000000 kbps

BPDUブロック: ☐ オープン ☒ クローズ

* 放送嵐抑制: ratio 100 %

* マルチキャスト嵐抑制: ☒ 全報文抑制 ☐ わからない報文抑制

ratio 100 %

* 未知のユニキャスト嵐抑制: ratio 100 %

提出 デフォルトの設定を復元します

スイッチのインタフェース一覧

ネットワーク > モニタリング > スイッチ

H3C

ネットワーク

クライアント

モニタリング

■ AC

■ クラウドAP

■ ルーター

■ **スイッチ**

設定

メンテナンス

メッセージ

システム

ネットワーク

スマートO&M

サービス

🔍 📄 🛎 ⚙ 📖 マニュアル | H3C_Japan_Sub1 | 🌐

📍 ブランチ: H3C Office 📍 サイト: H3C 神谷町オフィス 📉 デバイスの選択: CORE_5024 ▼

📅 今日 📅 昨日 📅 過去7日 📅 過去30日 📅 カスタム範囲

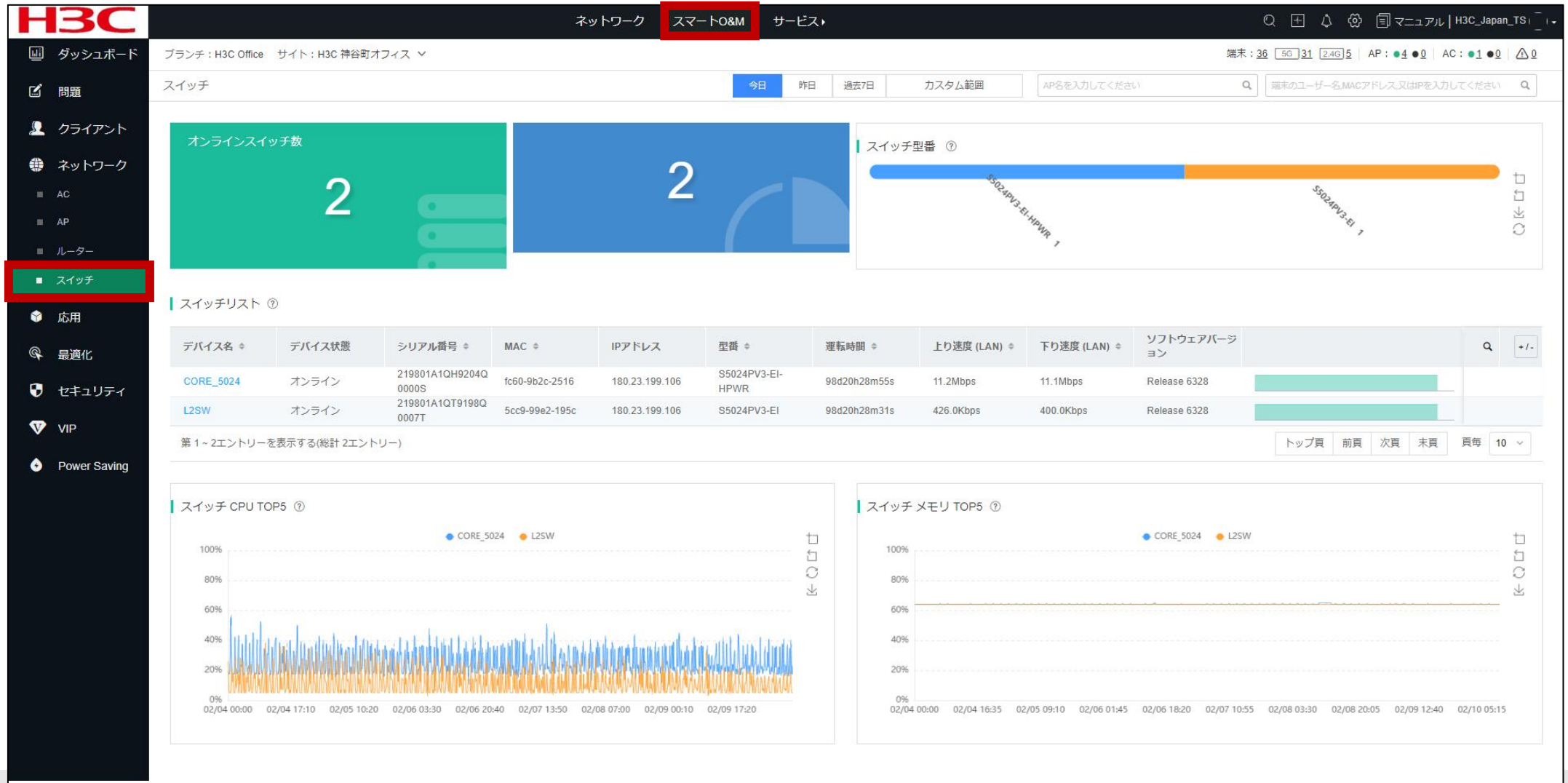
🔄 アップグレードバージョン 🔄 再読み込み 🔄 クラウド接続をreset 🔄 ローカル管理 🔄 CMヘルパー 🔄 ファイルシステム 🔄 コンフィグ保存

📄 インターフェースリスト

インターフェイス	インターフェイス タイプ	インターフェイス 状態	PVID	実際のレート (kbps)	構成済みレート	実際の帯域幅 (kbps)	構成済み帯域幅 (kbps)	実際のデュプレックスモード	構成済みデュプレックスモード	フロー制御	構成されたブロードキャストストーム抑制	説明	🔍	+/-
GE1/0/1	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop		
GE1/0/2	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop		
GE1/0/3	Access	DOWN	22	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop_L-3		
GE1/0/4	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop		
GE1/0/5	Trunk	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Amoy		
GE1/0/6	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Koshiro		
GE1/0/7	Access	UP	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_KUMA_L-7		
GE1/0/8	Access	DOWN	22	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop_L-8		
GE1/0/9	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop		
GE1/0/10	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop		
GE1/0/11	Access	DOWN	11	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Desktop_L-11		
GE1/0/12	Access	UP	11	100000	オートネゴシエーション	100000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_Door		
GE1/0/13	Trunk	UP	100	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_AP01		
GE1/0/14	Trunk	UP	100	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_AP02		
GE1/0/15	Trunk	UP	100	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_AP03		
GE1/0/16	Trunk	UP	100	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_AP04		
GE1/0/17	Trunk	UP	1	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_LAB_Core5560X		
GE1/0/18	Trunk	UP	10	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全二重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	TO_NAS		
GE1/0/19	Access	DOWN	1	1000000	オートネゴシエーション	1000000	-	全一重	オートネゴシエーション	クローズ	100%	GinabitEthernet1/0/19 Interface		

スイッチのCPU/メモリー稼働状況表示

スマートO&M > ネットワーク > スイッチ



スイッチのCLIコマンドにCloudnetからアクセス

スマートO&M > ネットワーク > スイッチ

The screenshot displays the H3C Cloudnet web interface. The top navigation bar includes 'ネットワーク' (Network), 'スマートO&M', and 'サービス'. The left sidebar contains various management options, with 'デバイス' (Devices) highlighted. The main content area shows a list of devices under the 'スイッチ' (Switch) filter. A table lists devices with columns for status, name, serial number, type, model, site, and version. The first device, 'L2SW', is selected, indicated by a red box and the number '1'. A modal window titled 'Cloudnet' is open, showing the 'コマンドヘルプ' (Command Help) section. The modal includes a warning message and buttons for 'エクスポート操作記録', '操作記録リフレッシュ設定', and 'フルスクリーン'. The CLI output for the command '<S5560>display cpu' is shown, displaying CPU usage statistics. The modal window is also annotated with a red box and the number '3'.

ネットワーク スマートO&M サービス

ブランド: H3C Office

デバイス

デバイスタイプ

すべて AC ルータ スイッチ

リフレッシュ 削除 再取得 ローカル管理 CLIヘルプ ファイルシステム その他機能

状態	修正	デバイス名	シリアル番号	タイプ	型番	サイト名	デバイスバージョン
✓		L2SW					
✓		CORE_5024					

Total entries: 2, current entries: 1 - 2. Page 1 of 1

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M

ブランド: TOKYO サイト: KAMIYACHO デバイスの選択: WA6638

コマンドヘルプ

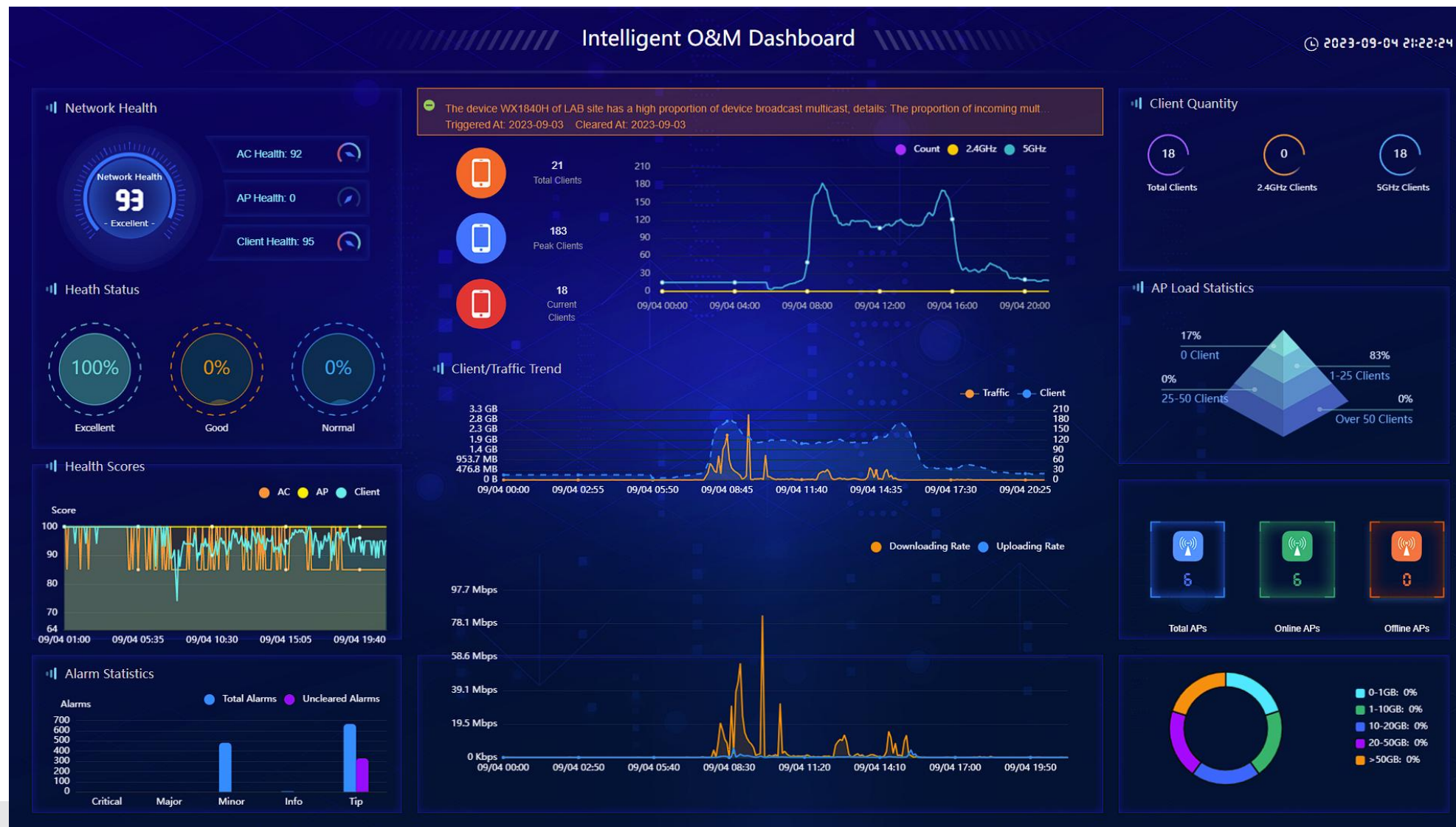
警告: 専門家の指導のもとに使用してください!
説明: 一部製品のみが本機能をサポートしています

エクスポート操作記録 操作記録リフレッシュ設定 フルスクリーン

```
<S5560>display cpu
Unit CPU usage:
  1% in last 5 seconds
  1% in last 1 minute
  1% in last 5 minutes
<S5560>
```


大画面でのネットワーク全体の監視

サービス > カスタム大画面 > 画面を選択してView





- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

アラーム一覧

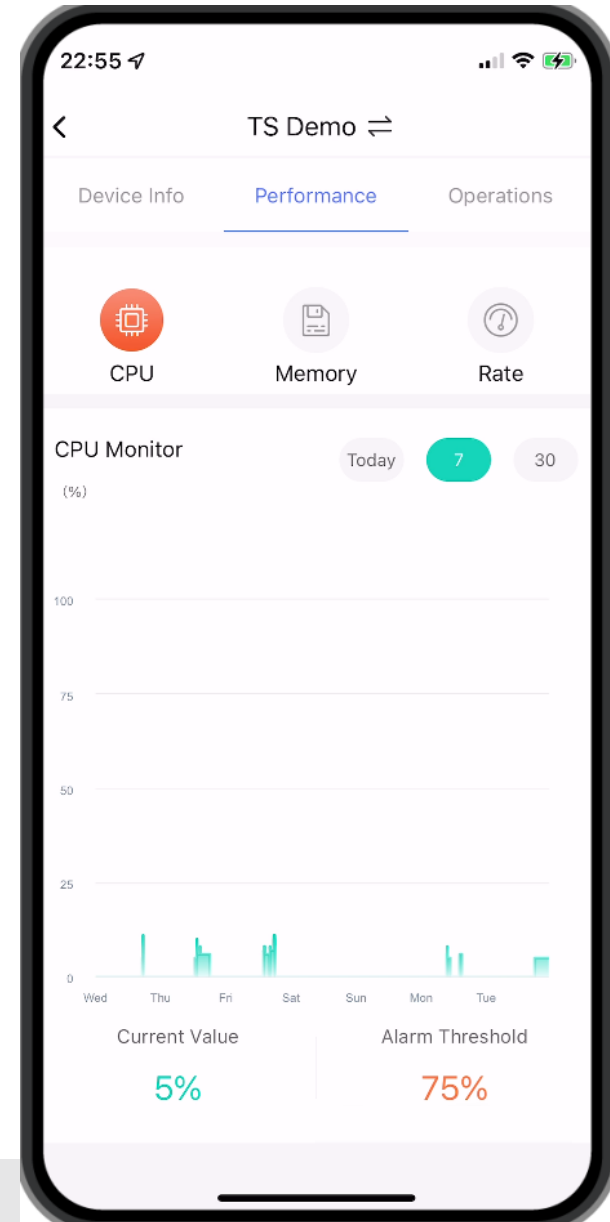
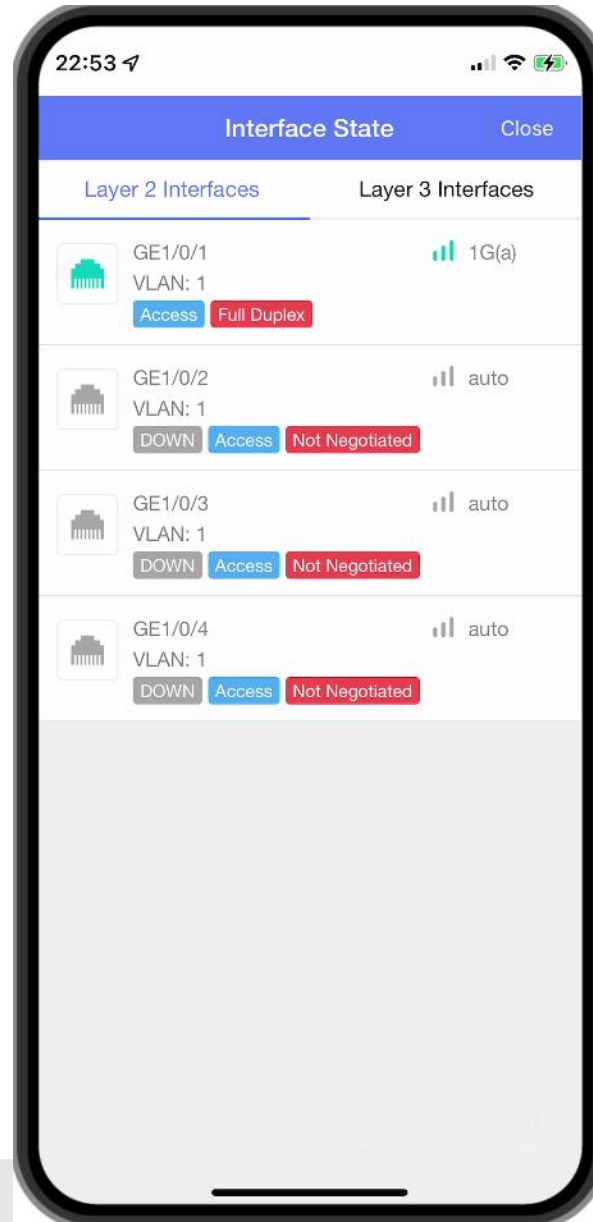
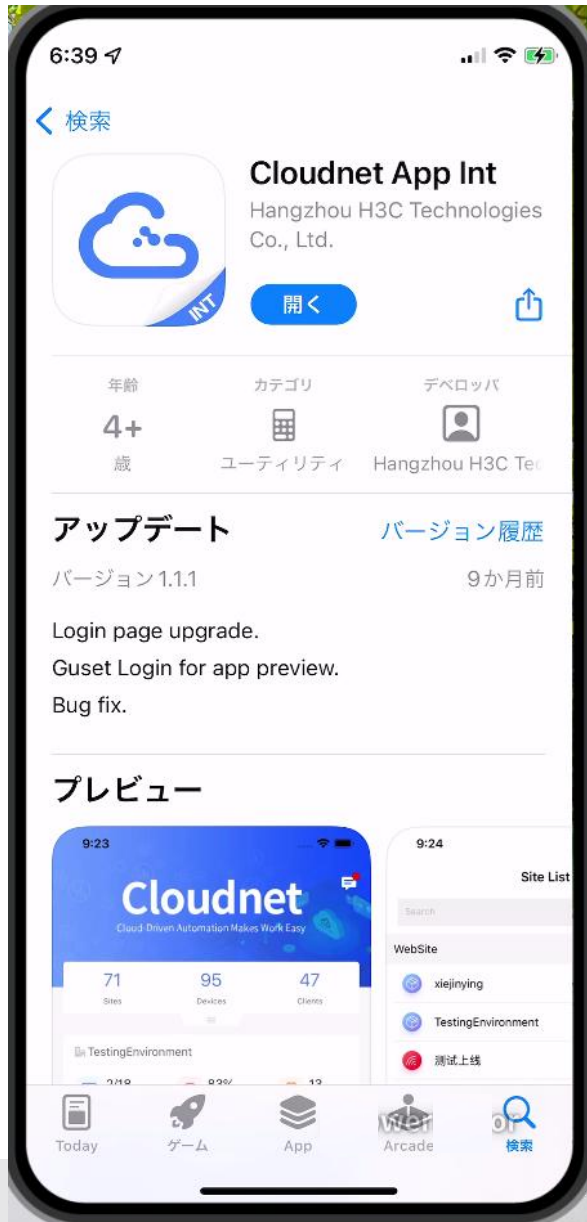
※Cloudnet上では過去30日のアラームが保存されるが
本体のログはリブートで直前のリブートの原因となったログ
が消失してしまう

	警告レベル	警告解除状態	警告タイプ	警告場所	警告デバイス	警告デバイスタイプ	警告内容	警告時間
<input type="checkbox"/>	📧 軽度	解除されてい...	Memory Usage	講師専用	OFFICE	AP	Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用...	2025-11-28 10:00:15
<input type="checkbox"/>	📧 重大	解除されてい...	Alarm Message Limit	講師専用	OFFICE	AP	Site: 講師専用, device: OFFICE, device SN: 219801A2...	2025-11-28 09:55:08
<input type="checkbox"/>	📧 軽度	解除されてい...	Memory Usage	講師専用	OFFICE	AP	Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用...	2025-11-28 09:55:07
<input type="checkbox"/>	📧 軽度	解除されてい...	Memory Usage	講師専用	OFFICE	AP	Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用...	2025-11-28 09:50:13
<input type="checkbox"/>	📧 軽度	解除されてい...	Memory Usage	講師専用	OFFICE	AP	Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用...	2025-11-28 09:45:12
<input type="checkbox"/>	📧 軽度	解除されてい...	Memory Usage	講師専用	OFFICE	AP	Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用...	2025-11-28 09:40:12
<input type="checkbox"/>	📧 軽度	解除されてい...	Memory Usage	講師専用	OFFICE	AP	Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用...	2025-11-28 09:35:11
<input type="checkbox"/>	📧 軽度	解除されてい...	Memory Usage	講師専用	OFFICE	AP	Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用...	2025-11-28 09:30:12
<input type="checkbox"/>	📧 軽度	解除されてい...	Memory Usage	講師専用	OFFICE	AP	Avg memory usage of device OFFICE site 講師専用...	2025-11-28 09:25:12

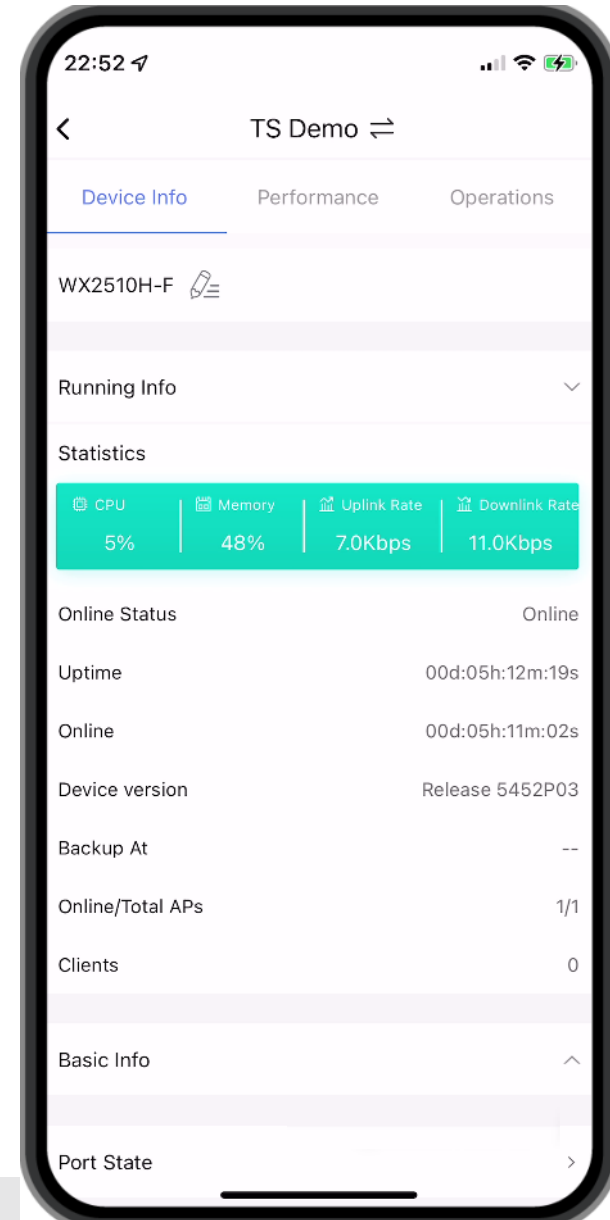
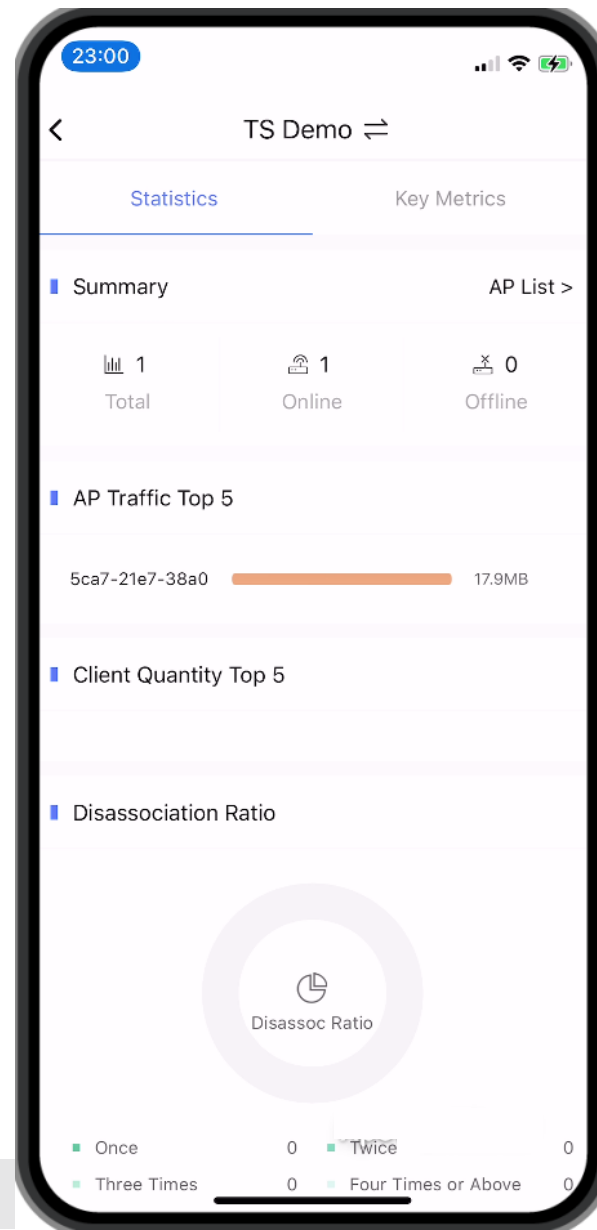


- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

Cloudnetアプリ(iOS)



Cloudnetアプリ(iOS)





- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

装置がCloudnetにつながらない？

APをインターネットにつなげる前 DNSの設定がなされていない状態

<H3C>**dis cloud-management state**

Cloud connection state	: <u>Unconnected</u>
Device state	: <u>Idle</u>
Cloud server address	: <u>N/A</u>
Cloud server domain name	: cloudnet.h3c.com
Cloud connection mode	: Https
Cloud server port	: 19443
Connected at	: N/A
Duration	: 00d 00h 00m 00s
Process state	: <u>N/A</u>
Failure reason	: <u>DNS parse failed</u>
Last down reason	: Configuration changed (Details: N/A)
Last down at	: Mon Mar 14 17:37:52 2022
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buffer limit	: 0
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0

APがインターネットにつながった状態 しかし、Cloudnetには登録されていない状態

<H3C>**display cloud-management state**

Cloud connection state	: <u>Unconnected</u>
Device state	: <u>Idle</u>
Cloud server address	: <u>N/A</u>
Cloud server domain name	: cloudnet.h3c.com
Cloud connection mode	: Https
Cloud server port	: 19443
Connected at	: N/A
Duration	: 00d 00h 00m 00s
Process state	: <u>N/A</u>
Failure reason	: <u>Processing register response failed</u>
Last down reason	: Device or process rebooted (Details: N/A)
Last down at	: Mon Mar 14 17:40:33 2022
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buffer limit	: 0
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0

装置がCloudnetにつながらない？

APがCloudnetに登録された状態(このようになれば登録が成功しています)

<CLOUDAP01>display cloud-management state

Cloud connection state	: <u>Established</u>
Device state	: <u>Request success</u>
Cloud server address	: 52.163.242.100
Cloud server domain name	: cloudnet.h3c.com
Cloud connection mode	: Https
Cloud server port	: 19443
Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022
Duration	: 00d 00h 00m 43s
Process state	: <u>Message received</u>
Failure reason	: N/A
Last down reason	: Device or process rebooted (Details: N/A)
Last down at	: Mon Mar 14 17:40:33 2022
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buffer limit	: 0
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0

[戻る](#)



- 01 まずはゲスト用Cloudnetアカウントで体験しましょう
- 02 Cloudnetを使い始めましょう
- 03 装置のCloudnetへの登録
- 04 Cloudnet登録後の初期設定
- 05 スタック(IRF)装置のCloudnetへの登録
- 06 無線コントローラへのアクセスポイントの初期登録
- 07 無線装置の状況把握(ネットワーク)
- 08 スイッチの状況把握
- 09 アラーム表示
- 10 スマートフォンアプリ
- 11 装置がCloudnetにつながらない？
- 12 マニュアル

<https://knowledge-jp.h3c.com/TechDoc/index>

製品別検索

ルーター

スイッチ

WLAN

セキュリティ

(ファイアウォール)

クラウドコンピューティング

UIS(仮想化)

ネットワーク管理

(snmpベースiMC)

AD-NET ソリューション

サーバ

CloudNet

(Cloud管理)

Cloud Lab

(シュミレーター)

テクニカルサポート

Others

英文マニュアルのダウンロードサイト

https://www.h3c.com/jp/

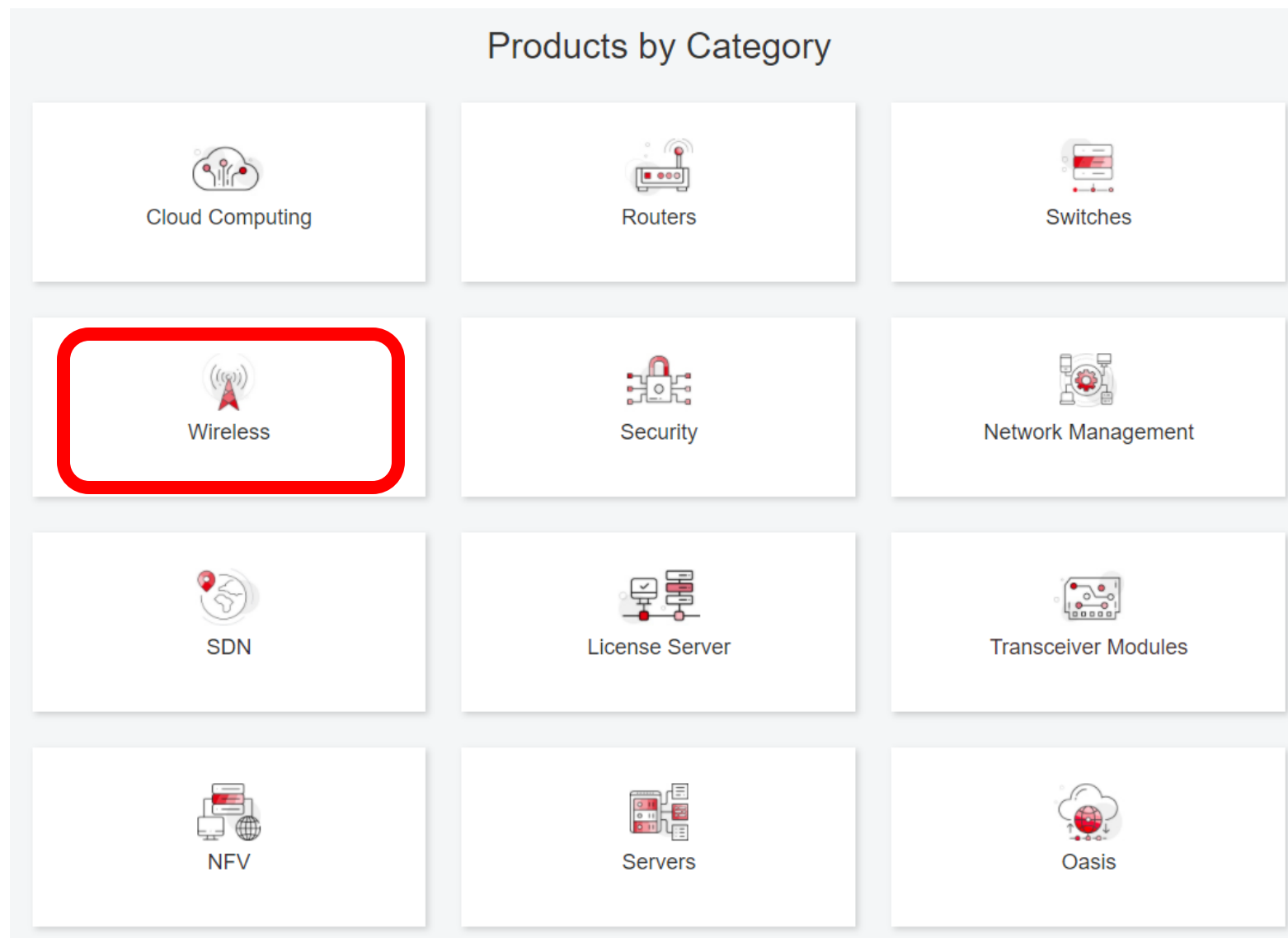


① → ②

http://www.h3c.com/en/Support/Resource_Center/Technical_Documents/

The screenshot shows the H3C website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'ログイン' (Login), '国/地域' (Country/Region), and '検索' (Search). Below this is a main navigation bar with links for '製品・技術' (Products & Technology), 'ソリューション' (Solutions), 'サポート' (Support), '研修・認定' (Training & Certification), 'パートナー企業' (Partner Companies), and '会社概要' (Company Overview). The 'サポート' (Support) link is highlighted with a red box and a circled '1'. Below the navigation bar, the 'サポート' (Support) section is displayed. It includes a 'リソースセンター' (Resource Center) section with links for 'ソフトウェアのダウンロード' (Software Download), '知識ベース' (Knowledge Base), and 'テクニカルドキュメント' (Technical Documents). The 'テクニカルドキュメント' link is highlighted with a red box and a circled '2'. There is also a 'ポリシー' (Policy) section with links for 'サービス掲示板' (Service Bulletin Board), 'チャンネルサービス' (Channel Service), '製品ライフサイクル管理戦略' (Product Life Cycle Management Strategy), and 'サービス・保証' (Service & Warranty). A 'すべて表示 >' (Show All >) button is located in the top right corner of the 'サポート' section.

製品カテゴリーの選択



個別製品の選択

H3C WX1800H Series Access Controllers

H3C WX1800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

H3C WX5800H Series Access Controllers

H3C WX5800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

H3C 802.11ax Series Access Points

H3C WA6638 Access Point

[Learn More →](#)

H3C WX3800H Series Access Controllers

H3C WX3800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

H3C 802.11ac Wave2 Series Access Points

H3C WA510H Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA6636 Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA530 Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA6630X Access Point

[Learn More →](#)

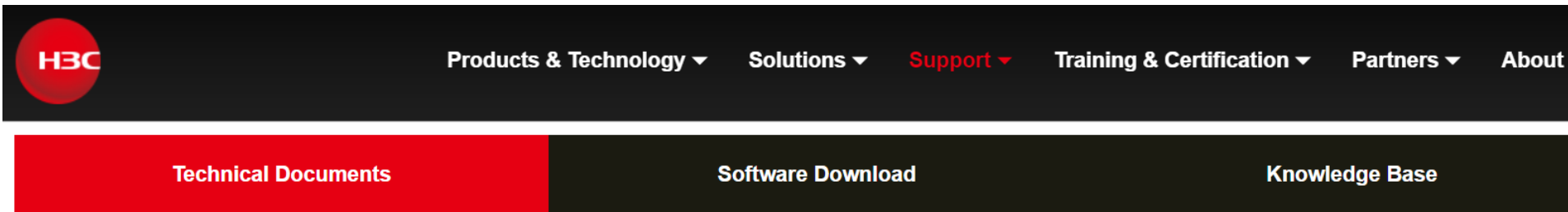
H3C WA530X Access Point

[Learn More →](#)

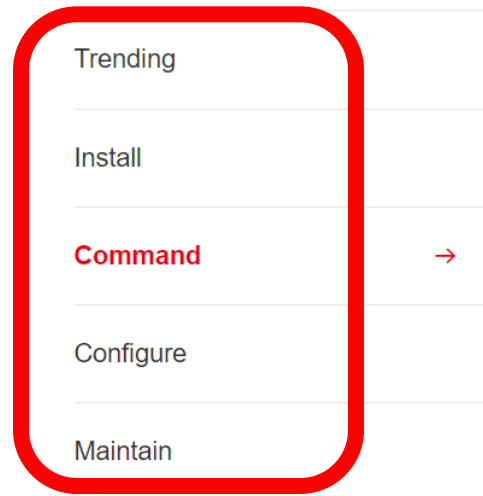
H3C WA6628X Access Point

[Learn More →](#)

設置、コマンド、コンフィグ、保守マニュアル



Technical Documents



Command References

Title	Date
☐ H3C Access Controllers Command References(R5426P02)-6W103	10-12-2020
→ 00-About the H3C command references	
→ 01-License Management Command Reference	
→ 02-Fundamentals Command Reference	
→ 03-System Management Command Reference	
→ 04-Interface Command Reference	
→ 05-Network Connectivity	
→ 06-WLAN Access Command Reference	
→ 07-AP and WT Management Command Reference	
→ 08-WLAN Security Command Reference	



The Leader in Digital Solutions

www.h3c.com